

2012

消 防 年 報

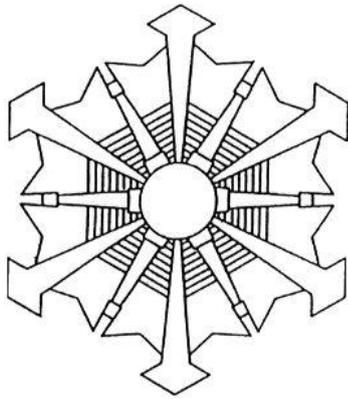
第 40 号

長 野 県

千曲坂城消防組合

消 防 年 報

2012



消 防 章

消防章は、消防の象徴であって、次の意味を有する。

- 1 雪の結晶は、水、団結および純潔の意味をもち職員の性情を表わす。
- 2 水管、管鎗および水柱は、消防の究極の目的である火災にとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械と水を表わす。
- 3 日章は、消防のあり方を表わす。すなわち日輪は火であるとともに、万物を保護し、育成する太陽であるところから、消防もその対象は火であり、また、住民の太陽であることを意味する。

関係市町の市町章



千 曲 市

(平成 15 年 9 月 1 日制定)

新市発足の誕生にあたり一般公募により決定したもので、「共生と交流の和・環をイメージし、千曲市の「千」を表現」したもので、市の将来都市像である「千曲川に月や花が映える共生と交流の都市」実現への願いが込められている。



坂 城 町

(昭和 30 年 10 月 1 日制定)

新町発足と共に一般公募により決定したもので、「サカキ」を図案化し、円周は「和」を表わし、中央の線は「飛躍する翼」を象徴したものです。

はじめに

この年報は、平成 23 年中の消防業務の内容等の統計及び平成 24 年 4 月の千曲坂城消防組合の消防現勢を収録したものです。

内容をご覧いただき関係皆様方の一助となれば幸いに存じます。内容について、お気づきの点がありましたら消防本部までお問い合わせください。

平成 24 年 8 月

千曲坂城消防本部

目 次

千曲坂城消防組合の概況

千曲坂城消防組合のあらまし	1
---------------	---

総 務

管轄区域の概要	3
消防組合の概要	4
消防組合の組織	4
平成 24 年度千曲坂城消防組合重点施策	5
平成 23 年度の主な業務	7
消防の予算	13
消防予算（当初予算）	13
決算額（歳出総額）	13
平成 24 年度消防組合予算の内訳（当初予算）	14
消防職員	15
職員の定員と実員の累計比較	15
職員配置状況	15
職員の階級・年齢状況	15
職員の教養 内外部研修等	16
学校教養等	17
表 彰	17
職員資格取得状況	18
消防相互応援協定等締結状況	19
消防施設・車両等	20
土地・庁舎及び訓練塔	20
現有車両の状況	20
通信設備の状況	21
消防無線の状況	21
消防資機材の状況	23

予 防

火 災	24
平成 23 年中の火災と前年比較	24
月別・市町別火災状況	25
火災原因別発生状況	26
用途別火災発生状況	26
時刻別火災発生状況	26
火災件数と損害額の推移	26

危険物	27
危険物施設市町別状況	27
数量別危険物施設状況	27
危険物事務処理状況	28
少量危険物届出状況	28
危険物施設立入検査状況	28
予 防	29
防火管理	29
防火対象物の現況	29
中高層建築物市町別・階層別・用途別状況	30
防火管理実施状況	30
防火対象物の立入検査実施状況	31
防火管理講習実施状況	31
条例関係等各種届出状況	32
用途別・工事別・建築同意	32
防火対象物の点検報告等対象物数	32
警 防・救 急	
出 動	33
消防吏員の火災等出動状況	33
救助出動状況	33
車両別出動状況	33
訓 練	35
職員訓練状況	35
救助隊訓練状況	35
消防団訓練指導等の状況	35
救 急	36
救急状況	36
事故種別出動状況	36
救急出動の変化	36
月別救急状況	37
市町別救急状況	37
医療機関別搬送状況	38
発生場所別搬送状況	38
年齢別救急状況	38
曜日別出動状況	38
時刻別出動状況	38
傷病程度別搬送状況	39
現場到着までの所要時間別状況	39
出動から医療機関までの所要時間別状況	39
救急隊員が行った応急処置状況	39
医療機関別搬送状況	40

救命講習会等実施状況	41
------------	----

消 防 団

消 防 団	42
消防団の組織	42
消防団員の階級別定員と実員状況	43
消防団員の年齢状況	43
消防団員の勤続年数状況	44
消防団員の報酬・費用弁償等の状況	44
表彰等受賞状況	45
消防団員就業状況	45
婦人消防隊	46
婦人消防隊の組織	46

災害のないまちづくりのために

平成 24 年度防災推進目標	47
防災推進制度	50
消防組合関係者	55

千曲坂城消防組合の概況

消防本部・戸倉上山田消防署

〒 389-0806 長野県千曲市大字磯部 1221 番地

電話 026-276-0119 FAX 026-276-9119

E-mail:chikumasakaki@ag.wakwak.com

更埴消防署

〒 387-0011 長野県千曲市大字杭瀬下 84 番地

電話 026-274-0119 FAX 026-273-1119

E-mail:shouboukoushoku@ag.wakwak.com

坂城消防署

〒 389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条 1126 番地 1

電話 0268-82-0119 FAX 0268-82-1119

E-mail:shoubousakaki@ag.wakwak.com

千曲坂城消防組合のあらまし

- 平成15年 9月 1日 千曲坂城消防組合発足（更埴市・戸倉町上山田町の合併に伴い、更埴市消防本部と坂城戸倉上山田消防組合が一元化、本部・3消防署職員定数92名）
- 10月 5日 宮坂博敏氏 管理者就任
- 平成16年 2月 19日 第25回県消防職員意見発表会（戸倉創造館）
- 7月 18日～19日迄
福井県豪雨
福井市～美山町にかけて孤立住民救助活動救助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 更埴消防署査察車更新
- 9月 戸倉上山田消防署仮眠室改修工事
- 10月 更埴消防署仮眠室改修工事
- 10月 25日～29日迄
新潟県中越地震
小千谷・長岡市 救急救助活動（2隊）10人、延べ6日間出動
- 12月 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
更埴消防署消防ポンプ車更新
- 平成17年 5月 28日 千曲川・犀川連合水防演習が千曲橋上流で開催される
- 6月 15日 坂城消防署 気象観測装置更新
- 12月 26日 支援車購入
- 平成18年 2月 28日 更埴消防署高規格救急車更新
- 7月 20日～21日迄
岡谷市豪雨災害に救助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 24日 第35回全国消防救助技術大会（札幌）ほふく救出に出場
- 9月 5日～12月22日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 平成19年 10月 4日 宮坂博敏氏 管理者退任
- 10月 5日 近藤清一郎氏 管理者就任
- 12月 19日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 平成20年 4月 1日 消防広域化を進めるための準備組織として「東北信地域消防広域化推進事務局」を長野市に設置（職員1名派遣）
- 6月 16日 原因調査車 国際ソロプチミスト千曲より寄贈
- 10月 6日 広域化に関する調査・研究及び協議を行う組織「消防広域化研究協議会」設立
- 11月 28日 戸倉上山田消防署救急救助用圧縮空気製造設備更新
- 平成21年 8月 20日 第38回全国消防救助技術大会（横浜）ほふく救出・ロープブリッジ渡過に出場
ほふく救出の部で全国制覇
- 12月 戸倉上山田消防署休憩室増築工事
- 平成22年 6月 25日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「消防救急無線デジタル化整備に関する検討部会・救助工作車更新に関する検討部会」設置

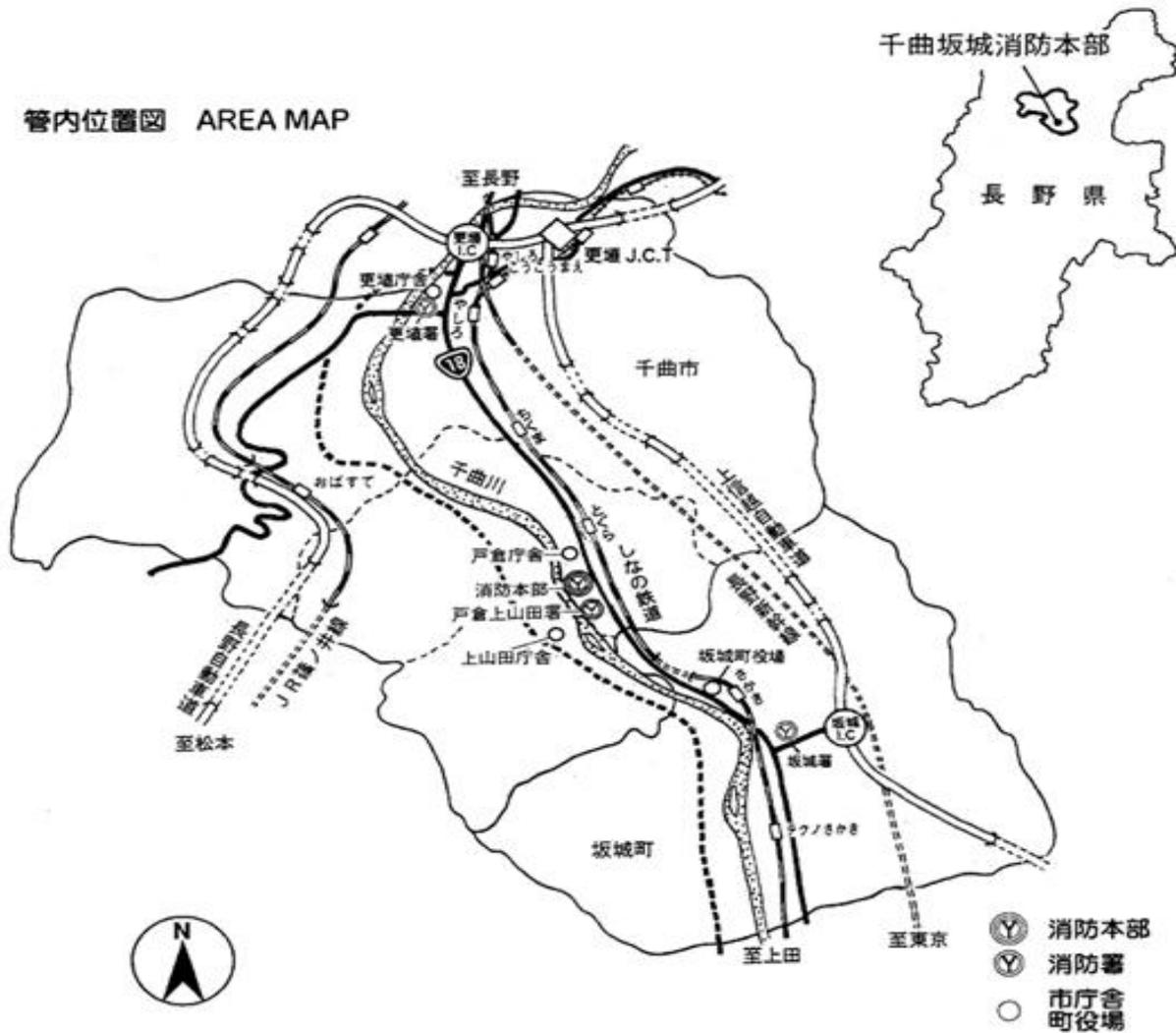
- 8月 27日 第39回全国消防救助技術大会（京都）ほふく救出に出場
- 12月 24日 東北信消防救急無線デジタル化推進委員会 設置
- 平成23年 2月 24日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 3月 11日 東日本大震災（東北地方 震度7 14時46分） 千曲市、坂城町 震度3
緊急消防援助隊出動（宮城県出向 3月28日迄 1次隊～6次隊 総員51名）
- 3月 12日 長野県北部地震（震度6強 3時59分） 千曲市、坂城町 震度3
- 4月 ～24年3月迄
緊急雇用創出対策事業として住宅火災警報機普及員 2名採用
- 5月 16日 ～8月31日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 10月 1日 消防通信指令システム一部改修
- 10月 28日 資機材搬送車購入
- 平成24年 3月 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「本部、署の組織等に関する検討部会・
庁舎整備等に関する検討部会」設置

総務

務

管轄区域の概要

管内位置図 AREA MAP



面積・人口

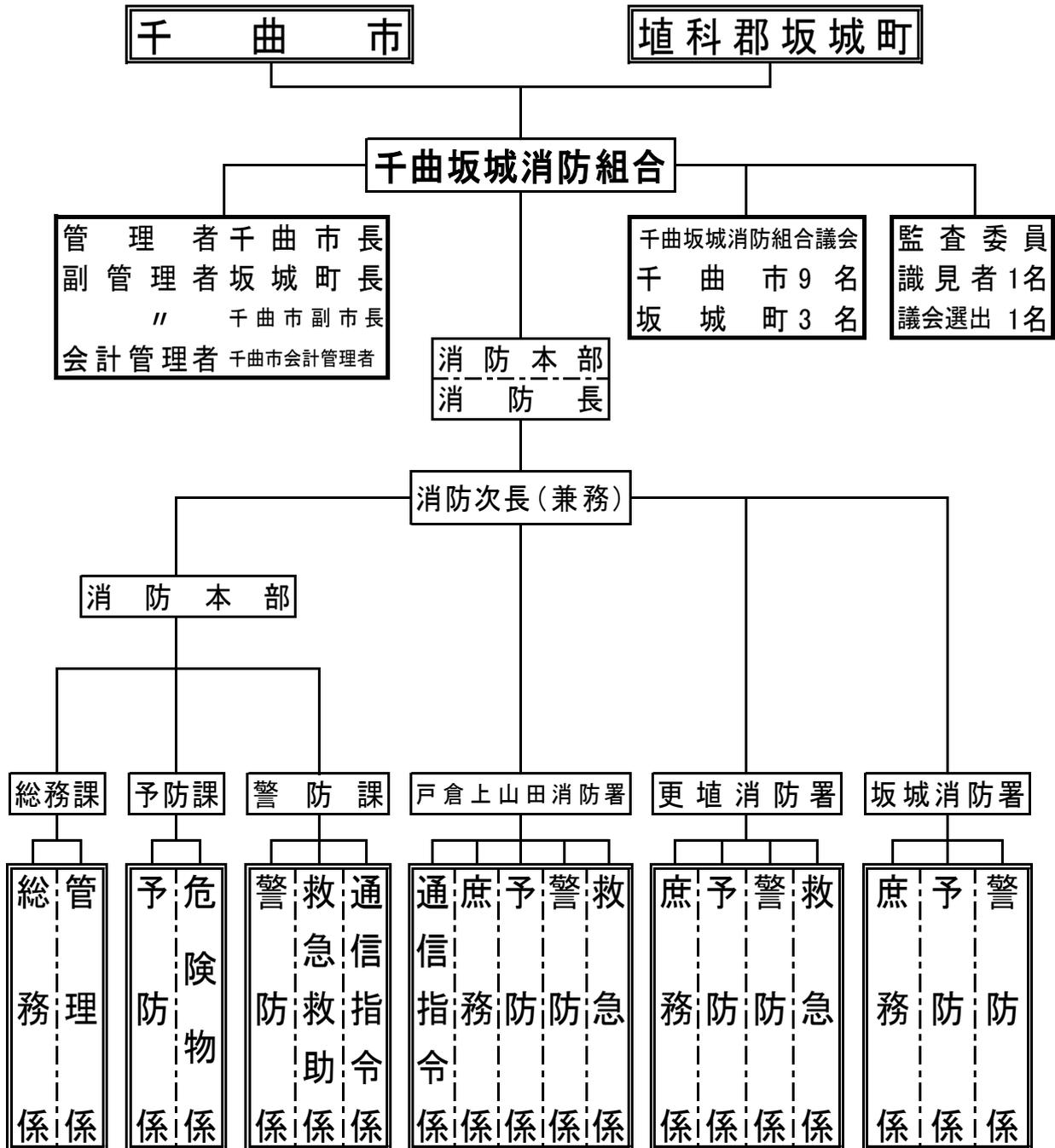
H24. 4. 1 現在

年	区分	面積 k m ²	人 口			人 口 増減数 (前年比)	世帯数	職員1人当り	
			総 数	男	女			人 口	世帯数
平成 23 年	千曲市	119.84	61,936	29,817	32,119	-731	21,962	-	-
	坂城町	53.64	15,976	7,868	8,108	-169	5,853	-	-
平成 24 年	千曲市	119.84	61,626	29,653	31,973	-310	21,645	-	-
	坂城町	53.64	15,822	7,777	8,045	-154	5,868	-	-
	計	173.48	77,448	37,430	40,018	-464	27,513	833	296

消防組合の概要

当消防組合は、平成15年9月1日関係市町の合併に伴い、昭和45年2月坂城町、戸倉町、上山田町3町による一部事務組合として発足した坂城戸倉上山田消防組合と、昭和42年4月に発足した更埴市消防本部が千曲市の誕生により一元化され、1市1町(千曲市、坂城町)で組織された千曲坂城消防組合(1本部3署体制)となり、消防力も強化され災害に強い安全なまちづくりに日夜努力を続けています。

消防組合の組織



※消防本部3課7係を置く

※消防署 3消防署12係を置く

平成24年度 千曲坂城消防組合重点施策

1 消防行政の状況

消防を取り巻く状況は、地球環境の悪化がもたらす自然災害及び複雑多様化する災害の発生により大きな変化が見られ、消防力の強化、専門的な知識、技術など総合的な防災力の強化が求められている。

さらに、熟練職員の大量退職に伴い、災害活動における組織力の低下や経験不足による消防力の低下が懸念され、安心安全な住民生活に不安感を抱かせている。

また、我が国の社会経済は回復の兆しは見えるものの、依然として景気低迷が続いており、地方財政運営も引き続き厳しい状況に置かれており、当消防組合の事務執行にも影響が及んでいる。

このような状況下ではあるが、災害に強いまちづくりを推進するためには、関係機関との連携を基に、相次いで発生する自然災害や複雑多様化する災害に対し、総合的な防災力を市民、町民とともに高める事が、いまの消防行政の優先とする課題であることから、以下の事項を平成24年度 千曲坂城消防組合重点施策と位置づけ、業務の達成を図るものとする。

2 重点的に行う施策

(1) 火災予防対策の推進

- ア 住宅火災と焼死防止を図るため、住宅用火災警報器の設置率の向上を目指すとともに、防災機器の設置や防災製品の普及を推進する。
- イ 企業、事業所及び危険物施設の火災、事故の防止対策として、予防査察と違反是正を強化するとともに、一般家庭に対しても少量危険物、LPガスの事故防止と危険意識の喚起を促すための広報及び指導を行う。
- ウ 社会福祉施設等、災害弱者を収容する施設の関係者に対し、日常の危機管理意識、火災時の人命安全管理の徹底と遵法意識の涵養を図る。
- エ 放火火災の増加が懸念されることから、地域及び消防団等の関係団体と連携し、放火されない環境づくりを推進する。
- オ 防災推進制度を活用し、市民、町民に対して地域を含めた災害予防対策及び災害対応の徹底を図る。又、独居老人家庭への防火指導を推進する。

(2) 防災力の充実強化

- ア 東海、東南海、首都圏など巨大地震の発生に備え、市民、町民に防災訓練などへの参加を働きかけるとともに、有事の活動等について関係者間との連携を再確認及び強化を図り、地域の防災力を高める。
- イ 突発的に発生する、予測不可能なゲリラ豪雨、風水害等に対処するため、情報

収集と伝達体制の向上に努め、住民の避難誘導の万全を期すために、防災推進制度の推進と関係者間の連携を強化する。

ウ 災害時の被害軽減を期し、消防団等関係機関を含めた初動体制及び現場情報の共有一元化策の確立を図る。

エ 消防の広域化が先送りされたことから、相互応援体制を強化し大規模災害時の応援、受援態勢の充実を図る。

(3) 救急救命の高度化及び救助体制の充実強化

ア 高度化する救急処置に対応するため、救急救命士の高度化研修と救急隊員の医療及び人的教育などを行い、傷病者の救命率の向上と症状の軽減化を図るとともに、信頼される救急行政を推進する。

イ 迅速に傷病者を医療機関へ搬送、収容をするため、医療情報の収集、ドクターヘリの活用及び医療機関との信頼関係の醸成に努める。

ウ 誰もが抵抗感なく救命処置が行える環境づくりを目指して、AED講習をはじめ応急手当の普及啓発を推進するとともに、救急車の適正利用の周知を図る。

エ インフルエンザ対策の業務継続計画に基づき、関係機関と連携しながら適切な救急業務提供体制を確立する。

オ 複雑多様化する救助事象に備えるため、迅速かつ安全確実な救助体制の確立を図るとともに、若年隊員に対しては、知識及び技術の習得の徹底を図る。

3 取り組むべき課題

(1) 熟練職員の退職増に伴う組織力及び消防力低下の防止対策(技術研修、訓練増等)の強化

(2) 経費縮減の徹底を図るため、業務内容及び効果の精査と効率化の推進

(3) 将来的な消防広域化の実現を視野に消防体制の基盤強化等について調査研究

(4) 通信指令システム、消防救急無線デジタル化等の推進

(5) 消防庁舎に関する検討及び本部、署等の組織、配置、定員等に関する調査研究

(6) 職員資質の研鑽及び職場環境の整備

ア 公務員(消防人)の自覚及び目的意識の涵養並びに積極的な自己研鑽

イ 健康管理と公務災害及び各種事故防止の徹底

ウ 服務管理の徹底及び人材育成に伴う評価の取り組み

エ 消防職員委員会の適時開催と要望事項等の適正実施

オ メンタルヘルス対策の取り組み

4 むすびに

職員は、千曲市民と坂城町民の奉仕者として、かつ職務の遂行に当たっては全力をあげてこれに専念する義務がある。

更に、消防の任務の重さを十分に自覚し、掲げた重点施策の達成度等を日々確認しながら業務を進め、安心・安全なまちづくりを実現するために、精励するものとする。

平成 23 年度の主な業務

月 日	内 容
4 月	
1 日	辞令交付式
7・8 日	消防学校操法指導員講習 3 名出向
8 日	危険物防火管理協会決算監査
13 日	市町村職員共済組合事務担当者会議
15 日	危険物地区協会事務担当者会議（長野市）
〃	消防団幹部連絡会議・消防警察合同会議（消防本部）
22 日	救急活動研究会役員会（上田市）
27 日	信州ドクターヘリ事後検証会議
28 日	消防救急無線デジタル化推進委員会
5 月	
7 日	市民のための健康講座（あんずホール）
8 日	坂城町びんぐし子供フェスティバル 地震体験車
9 日	消防学校救助科入校 6/10 まで 1 名出向
〃	千曲中央病院実習 5/31 まで 1 名出向
〃	地方債事務取扱説明会 県庁
12 日	都市消防長消防団長事務主任者会議（岡谷市）
13 日	危険物防火管理協会通常総会（総合観光会館）
〃	埴科消防協会第 1 回理事会
〃	長野県 L P ガス協会長野市支部通常総会（長野市）
16 日	はしご車オーバーホール 8 月末まで
18 日	土砂災害対策推進連絡会（長野合同庁舎）
19 日	信越地方非常通信協議会総会（長野市）
〃	緊急消防援助隊説明会（長野市消防局）
23 日	東北信デジタル化事務担当打合せ会
24 日	緊急援助隊連絡会議（県庁）
27 日	平成 23 年度調査技術会議（東京）
〃	第 54 回信州外傷セミナー 篠ノ井総合病院
30 日	長野地域 MC 協議会（長野市）
31 日	労働金庫代表者会議（杏泉閣）
〃	高度通信指令業務検討委員会
〃	東北信消防救急無線デジタル化専門部会（防災市民センター）
〃	平成 23 年度洪水伝達訓練
6 月	
1 日	長野県消防長会定例会議

	〃	緊援隊関東ブロック長野県実行委員会
1・2日		甲種防火管理資格講習会(更埴文化会館)
3日		消防組合交通安全講習会(消防本部)
	〃	公務通勤災害事務主任者研修会
	〃	千曲川流域合同調査
7・8日		全国消防長会総会(神戸市)
8日		少量危険物施設、LPガス巡回指導(八幡地区)
	〃	ドクターヘリ運航調整委員会(メルパルク)
9日		長野県高速道路連絡協議会(飯田市)
10日		長野県危険物安全協会総会・安全大会(千曲市)
	〃	埴科消防協会理事会(更埴庁舎)
18日		信州臨床懇話会(松代ロイヤルホテル)
	〃	日本熱傷学会甲信地方会(信州大学)
	〃	信州臨床救急懇話会 2名出向
23日		町村等事務担当者会議・県互助会担当者会議
	〃	信州ドクターヘリ事後検証会(松本市)
26日		坂城町消防団ポンプ操法大会
28日		県消防学校特殊災害科入校 7/6まで 1名出向
30日		長野地域MC事後検証会議(須坂病院)
	〃	はしご車オーバーホール中間検査(三田市)
7月		
3日		千曲市ポンプ操法大会(大西緑地公園)
5日		安全運転管理者講習会(千曲市)3名出向
	〃	消防防災ヘリコプター運行研修会(松本アルウィン)
6日		消防組合正副管理者会議・臨時議会
7・8日		平成23年度防災啓発研修講演会(東京)
8日		東北信消防救急無線デジタル化専門部会(県庁)
9日		甲信救急集中セミナー(安曇野赤十字病院)
10日		埴科消防協会消防ポンプ操法大会(坂城町)
14日		長野地域包括医療協議会理事会・総会(埴生)
	〃	総務・幹部クラス担当者研究会議(木曾町)
15日		北信地区消防長会(須坂市)
16・17日		戸倉上山田温泉夏祭り 警戒
18日		千曲坂城消防本部上級救命講習会
20・21日		水難救助特別訓練(消防学校)
23日		長野建設事務所合同土砂災害想定訓練(坂城町上平地区)
26日		消防学校専門課程(指揮隊運用)入校 29日まで
27日		信州ドクターヘリ事後検証会(上田市)

28日	平成22年度消防組合決算監査
31日	長野県消防ポンプ操法大会（伊那市）
8月	
7日	信州千曲市千曲川納涼花火大会 警戒
10日	救急医療担当課長会議（長野保健福祉事務所）
12日	千曲中央病院サマーセミナー
〃	消防職員委員会開催
〃	消防財政実務研修会（横浜市）
19日	県消防長会違反是正推進連絡会
〃	予防担当者研究会議（飯田広域消防本部）
21日	千曲川イカダ下り大会 警戒
23日	平成23年度救急担当者研究会議（東御市）
24日	県総合防災訓練調整会議（飯山市）
26日	県町村監査委員及び監査事務局研修会（自治会館）
〃	防火管理者再講習（消防本部）
27日	坂城薪能 警戒
28日	坂城町総合防災訓練（南条小学校）
30日	東北信消防無線デジタル化専門部会（長野市）
9月	
1日	長野県調整本部図上訓練（県庁）
2日	消防殉職者慰霊祭（長野市花岡平）
〃	緊援隊関東ブロック合同訓練実行委員会（長野市消防局）
4日	千曲市総合防災訓練（屋代小学校）
5日	精神障害者に係る関係機関連絡会議（長野保健所）
9日	救急の日広報活動実施（各駅広場）
〃	「救急の日」普通救命講習（本部会議室）
〃	埴科消防協会理事会（坂城町役場）
14日	ながの医療情報ネットシステム更新説明会（県庁）
16日	長野県危険物事故防止連絡会（県保健福祉事務所）
〃	信州ドクターヘリ運航調整委員会（信州大学）
21日	防火ポスター審査会（戸倉創造館）
22日	緊急自動車運転技能者課程研修 25日まで（茨城県）
〃	救助担当者研究会（防災センター）
23日	長野県総合防災訓練（飯山市）
27日	東北信消防救急無線デジタル化専門部会
29日	信州ドクターヘリ事後検証会（岳南広域消防本部）
〃	災害共済事業町村等推進会議（自治会館）

	〃	平成 23 年度しなの鉄道総合防災訓練（戸倉駅構内）
10 月	30 日	消防長研修会（横浜市）
	〃	長野地域 MC 事後検証会議（篠ノ井総合病院）
	2 日	信州（長野）外傷セミナー（篠ノ井総合病院）
	3 日	消防防災 ICT 化推進連絡会（甲府市）
	5 日	救助科学生企画訓練（消防大学校）
	6 日	平成 23 年度甲種防火管理資格講習会（消防本部会議室）
	11 日	消防組合正副管理者会議・議会定例会
	13 日	危険物防火管理協会普通救命講習会（1 回目）
	〃	東北信消防救急無線デジタル化推進委員会（長野市消防局）
	14 日	危険物防火管理協会普通救命講習会（2 回目）
	17 日	消防学校警防課入校 28 日まで
	18 日	東北信消防救急無線デジタル化推進委員会（長野市消防局）
	19 日	薬剤投与追加講習（消防学校）11/26 まで 4 名出向
	20 日	全国消防長会危険物委員会（川崎市）
	〃	上信越自動車道事故想定訓練（長野 IC）
	22 日	上信越道沿線消防本部体位向上訓練（長野市）
	23 日	稲荷山自営団総合防災訓練
	25 日	信州ドクターヘリ事後検証会議（佐久市）
	28 日	資機材搬送車引渡式
	29 日	千曲市消防・防災フェスタ（戸倉創造館）
	30 日	埴科消防協会体位向上訓練（万葉の里）
	〃	千曲市消防団送水訓練
11 月	1・2 日	緊急援助隊関東ブロック合同訓練（松本市他）
	2 日	平成 24 年度予算編成事務説明会（更埴庁舎）
	5 日	日本救急学会中部地方会学術集会（信州大学）
	7 日	消防学校火災調査科入校 18 日まで
	8 日	防火管理者会議（戸倉創造館）
	9 日	秋の火災予防運動 15 日まで
	〃	消防実務講習会（横浜市）
	11 日	警防担当者研究会議（松本市）
	15 日	高度指令業務検討委員会
	18 日	救急救命士研修会（下條村）
	21 日	長野地域 MC 協議会（第一ホテル）
	22 日	長野県消防長会会議

25日	共済組合事務担当主管課長説明会（サンパルテ山王）
28日	毒物劇物事故対策研修会（県庁）
29・30日	火災原因調査研修会（防災市民センター）
30日	平成23年度業務定期監査（本部会議室）
12月	
2日	平成24年度予算ヒヤリング（本部会議室）
5日	救急救命士気管挿管実習（篠ノ井総合病院） 12月中 1名出向
7日	消防学校危険物科入校 14日まで 1名出向
10・11日	救急隊員発展向上セミナー（佐久農村保険センター）
13日	坂城町民生委員会議
15日	埴科建築士会・事務所協会勉強会
16日	全国消防救助シンポジウム（東京）
20日	長野地域MC事後検証会議・専門部会（千曲中央病院）
21日	消防組合平成24年度予算合同会議（本部会議室）
26日	坂城町消防団歳末警戒督励巡視
28日	千曲市消防団歳末警戒督励巡視
24年1月	
10日	救急救命士薬剤投与病院実習（長野赤十字病院） 14日まで 1名出向
11日	平成24年度消防組合予算 管理者査定
12日	東北信消防救急無線デジタル化推進委員会（長野市消防局）
15日	坂城町消防団出初式（文化センター）
16日	消防学校幹部科入校 27日まで 1名出向
19・20日	消防職員安全衛生研修会（東京）
22日	千曲市消防団出初式（更埴文化会館）
26日	文化財防火デー 特別立入検査
27日	日本救急医学関東地方大会（日本青年館大ホール）
28日	佐久総合病院救急事例研究会（農村保健教育ホール）
30日	救急救命士薬剤投与病院実習（長野赤十字病院） 2/3まで 1名出向
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議（信州大学）
2月	
1日	救急救命士就業前病院実習（千曲中央病院）
9日	高度通信指令業務検討委員会（長野防災センター）
13日	救急救命士薬剤投与病院実習（長野赤十字病院） 17日まで 1名出向
〃	消防学校予防査察科入校 24日まで 1名出向
14日	平成24年消防組合議会 定例会
15日	長野県消防職員意見発表会（豊田村）
16日	長野県消防長会議（中野市）

3月

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 17日 | 防火管理者会議（戸倉創造館） |
| 〃 | 危険物事故事例セミナー（東京） |
| 18日 | 千曲中央病院院内研究発表会 |
| 23日 | 上田広域・千曲坂城・長野県警察 合同潜水訓練（アクアプラザ上田） |
| 〃 | 埴科消防協会理事会（更埴庁舎） |
| 〃 | 東北信消防救急無線デジタル化専門部会（長野市消防局） |
| 27日 | 救急救命士薬剤投与病院実習（長野赤十字病院） 3/2まで 1名出向 |
| 1日 | 春の火災予防運動 7日まで |
| 2日 | 地域MC事後検証会議 |
| 3日 | 長野県災害医療研修会（松本市） |
| 7日 | 消火活動・人命救助功労者表彰式 |
| 8日 | 千曲中央病院との医療打合せ会議 |
| 12日 | 救急高度化研修（消防学校） |
| 〃 | 東北信消防救急無線デジタル化専門部会 |
| 14日 | 消防庁長官表彰伝達式 |
| 16日 | 坂城町消防団任命式 |
| 18日 | 千曲市消防団災害用資機材取扱講習 |
| 26日 | 信州ドクターヘリ事後検証会議 |
| 27日 | 消防長会・消防協会退任者感謝状交付式 |
| 29日 | 信州ドクターヘリ運行調整会議 |
| 30日 | 退任式（消防長他5名） |

消 防 の 予 算

平成 24 年度の関係市町の一般会計予算総額は 30,635,000 千円、そのうち消防費は 1,034,193 千円で、予算総額の 3.38%となっています。当組合の予算額は 899,930 千円で歳入額の 92.20%(829,758 千円)が関係市町の負担金で賅われています。

消防予算(当初予算)

区分 年度	会計市町一般 会計予算総額 (A)	関係市町 消防費総額 (B)	比 率 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	消 防 組 合 予 算 額 (市・町負担金)	消防組合予算に対する負 担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H24	30,635,000	1,034,193	3.38	899,930	11,619	32,690
千曲市	24,730,000	827,576	3.35	663,028		
坂城町	5,905,000	206,617	3.50	166,730		

決算額(歳出総額)

区分 年度	会計市町一般 会計決算総額 (A)	関係市町 消防費決算額 (B)	比 率 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	消 防 組 合 決 算 額	消防組合決算額に対する 負担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H22	千曲市 24,630,907	717,176				
	坂城町 6,070,078	209,661				
	30,700,985	926,837	3.02	800,520	10,275	28,780

平成 24 年度消防組合予算の内訳(当初予算)

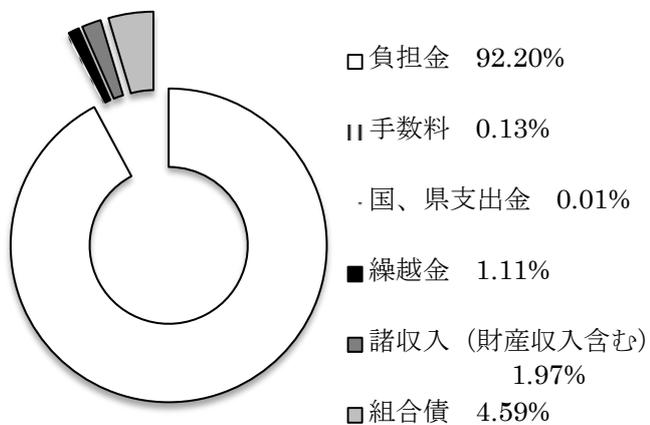
歳 入

歳 出

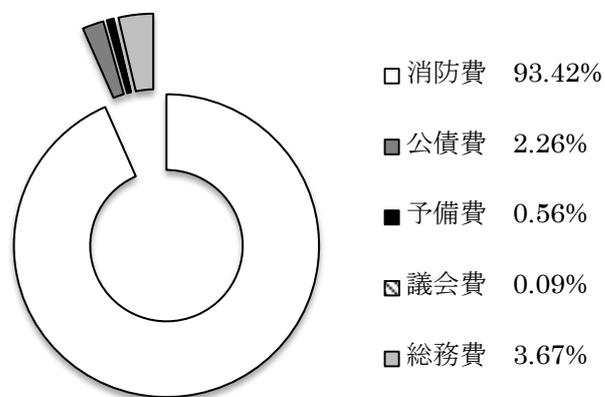
項 目	金 額 (千 円)
計	899,930
負 担 金	829,758
手 数 料	1,159
国、県支出金	1
財 産 収 入	46
繰 入 金	0
繰 越 金	10,000
諸 収 入	17,666
組 合 債	41,300

項 目	金 額 (千 円)
計	899,930
議 会 費	815
総 務 費	33,039
消 防 費	840,748
公 債 費	20,328
予 備 費	5,000

歳入割合



歳出割合



消 防 職 員

消防職員は現在93名（外部研修派遣1名）。地域住民の期待に応えるべく、住民の生命と財産を災害から守るため、安心・安全なまちづくりに日夜努力しています。

職員の定員と実員の累計比較

H24. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
H24	93(92)	1	6	19	21	13	15	18

()内は定員

職員配置状況

H24. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
計	93	1	6	19	21	13	15	18
総括	1	1						
総務課長	1		1					
総務係	4			2		2		
管理係	1			1				
予防課長	1		1					
予防係	3			1		1		1
危険物係	2			1	1			
警防課長	1		1					
警防係	1			1				
救急救助係	2			1				1
戸倉上	1		1					
庶務係	3			1	1		1	
山田	8			1	1	2	3	1
警防係	8			1	2	1	1	3
通信指令係	6			1	2	2	1	
救急係	5			1	2		1	1
更埴	1		1					
署長	3			1	1			1
予防係	11			1	4	2	2	2
警防係	11			1	3	1	1	5
救急係	6			1	1	1	1	2
坂城	1		1					
署長	2			1			1	
予防係	6			1	2		2	1
警防係	4			1	1	1	1	

職員の階級・年齢状況

H24. 4. 1現在

年度 \ 階級別	計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
計	93	1	6	19	21	13	15	18
18才～25才	25						7	18
26才～30才	13					5	8	
31才～35才	16				8	8		
36才～40才	15			2	13			
41才～45才	6			6				
46才～50才	8			8				
51才～55才	5		2	3				
56才以上	5	1	4					

		年度種別	平成23年度中
研 修	特 殊 無 線 講 習		4
	車 両 操 作 等 研 修		
	消 防 用 設 備 点 検 資 格 者 講 習		
	行 政 職 員 講 習		
	昇 降 機 関 係 講 習		
	2 級 ボ イ ラ ー 技 士 資 格 講 習		
	2 級 小 型 船 舶 講 習		
	潜 水 士 資 格 講 習		
	玉 掛 技 能 者 講 習		2
	酸 素 欠 乏 技 能 講 習		
	石 油 燃 焼 機 器 技 術 講 習		
	ガ ス 溶 接 技 能 講 習		
	火 災 原 因 基 礎 講 座		
	ク レ ー ン 資 格 講 習		2
消 防 長 研 修 会		1	
危 険 物 保 安 技 術 者 講 習		1	
違 反 是 正 講 習		1	
救 急 事 例 研 究 会		21	
救 急 研 修 セ ミ ナ ー		18	
長 野 地 域 MC 協 議 会 事 後 検 証 会 議		20	
信 州 ド ク タ ー ヘ リ 事 後 検 証 会 議		17	
救 急 隊 員 学 術 研 究 会		1	
救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー		1	
信 州 大 学 解 剖 実 習		2	
救 急 現 場 で 働 く 救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー		1	
安 全 運 転 管 理 者 講 習		3	
全 国 消 防 救 助 シ ン ポ ジ ウ ム		1	
消 防 職 員 安 全 衛 生 研 修 会		1	
製 品 安 全 業 務 報 告 会		1	
総 務 関 係 実 務 研 修 会		1	
企 業 防 災 対 策 指 導 研 修 会		1	
消 防 防 災 ICT 化 推 進 連 絡 会 議		1	
調 査 技 術 会 議		1	
防 災 啓 発 研 修 会		1	
防 災 研 修 会		1	
消 防 技 術 者 会 議		1	
予 防 実 務 研 修 会		3	
消 防 実 務 講 習 会		1	
火 災 原 因 調 査 研 修 会		6	
危 険 物 事 故 防 止 連 絡 会		1	
毒 物 劇 物 事 故 対 策 研 修 会		3	
危 険 物 事 故 事 例 セ ミ ナ ー		1	

学校教養等

種別		年度	平成24年4月1日現在
消防 大学 校	本	科	
	専	科	7
	その他の講習		10
救急救命研修所			26
消 防 学 校	初	任科	84
	救	急科	39
	救急I・II課程		48
	危	険物科	25
	幹	部科	20
	警	防科	23
	特	殊災害科	8
	予	防科	12
	予	防査察科	22
	救	助科	18
	火	災調査科	33
	救急高度化研修		26
	気管挿管講習		19
	薬剤追加講習		21
その他の講習		69	

表彰

区分		平成23年度中	
消防庁長官	表彰旗		
	功労章		
	永年勤続功労章	2	
全国消防協会長	優良消防職員表彰		
全国消防長会長	永年勤続功労者(40年)		
	永年勤続功労者(30年)		
	永年勤続功労者(20年)	3	
千曲坂城 消防組合管理者	永年勤続功労者(20年)		
	退職者表彰	6	
千曲坂城消防組合 消防長(消防署長)	消防活動における功労者の表彰	部外者	
		事業所	3
		職員	

職員資格取得状況

資格		年度	平成24年4月1日現在
自動車運転免許	大型第一種		69
	中型第一種		39
	普通第一種		93
	大型特殊		0
	大型自動二輪		11
	中型自動二輪		42
小型	移動式クレーン		60
危険物	甲種第一類		1
	乙種第一類		5
	乙種第二類		5
	乙種第三類		5
	乙種第四類		78
	乙種第五類		4
	乙種第六類		5
	丙種		16
消防設備士	甲種第一類		1
	甲種第二類		0
	甲種第三類		0
	甲種第四類		1
	甲種第五類		1
	乙種第一類		1
	乙種第二類		1
	乙種第三類		1
	乙種第四類		1
	乙種第五類		1
	乙種第六類		34
	乙種第七類		1
特殊無線技士		86	
応急手当指導員		34	
救急隊員資格認定者		88	
救急救命士		33	
看護師（准看護師含む）		1	
日赤水上安全救助員		18	
整備管業者		1	
ガス溶接技能者		22	
アーク溶接技能者		8	
二級ボイラー一技士		5	
高圧ガス販売責任者		1	
二級小型船舶操縦士		32	
アマチュア無線技士		11	
潜水士		42	
足場組立等作業主任者		2	
玉掛技能者		57	
酸素欠乏危険作業主任者		8	
衛生管理者		2	
毒物・劇物取扱者（一般）		2	
有機溶剤作業主任者		4	
特定科学物質等作業主任者		5	
防火管理業者		36	
予防技術資格検定者	防火査察		18
	消防用設備等		7
	危険物		8

消防相互応援協定等締結状況

協定書の内容	協定市町村等	締結・発行年月日	備 考
大規模特殊災害時における広域航空消防応援	各都道府県	締結 昭和61年 5月30日 発効 昭和61年 5月30日	消防庁次長通達 消防救第61号
高速自動車国道 消防相互応援協定	松本地域広域行政事務組合 塩尻市、松本市、豊科町、 明科町、四賀村、本城村、 坂北村、坂井村、麻績村、 長野市、須坂市、 高速道所在市町村	締結 平成 4年11月30日 発効 平成 5年 4月 1日	松本広域連合と改称
災害時の消防応援協定	富山県射水市 更埴市	平成 7年12月25日	平成15年 9月 1日から 千曲市と改称
緊急消防援助隊	各都道府県	制定 平成 7年12月25日 施行 平成 7年12月25日	消火隊 2隊 救急隊 1隊
長野県消防相互応援協定	県内消防本部	締結 平成 8年 2月14日 発効 平成 8年 2月14日	
高速自動車国道関越自動車道上信越道における消防無線設備等に関する協定	日本道路公団、長野市消防局、上小地域広域行政事務組合消防本部	締結 平成 8年11月13日 発効 平成 8年11月13日	専用波 149.13MHz 平成17年10月1日から 東日本高速道路株と改称 上田地域広域連合消防本部と改称
高速自動車道における業務提携	県内11消防本部	平成 9年10月16日	

消防施設車両等

土地・庁舎及び訓練棟

H24.4.1現在

施設区分	建築構造	建築面積	延面積	敷地面積	建築年月日	地籍
消防本部 戸倉上山田署	一部鉄筋コンクリート 造鉄骨2階建	986.83㎡	1429.88㎡	1,659.00㎡	昭和45年11月2日	大字磯部1221
駐車場				247.00㎡	平成14年2月28日取得	大字磯部557-6
訓練塔 A塔 B塔	鉄骨コンクリート 造6階建 鉄骨造2階建	56.08㎡ 35.75㎡	163.21㎡ 70.00㎡	2,530.39㎡	昭和62年3月30日	大字磯部1339外 大字磯部1223-1外
高圧ガス (圧縮空気) 施設	コンクリートブロッ ク造1階建	9.81㎡	9.81㎡		内借地分 472.00㎡	
更埴署	鉄骨造平屋建	793.21㎡	793.21㎡	1,326.41㎡	昭和42年3月20日	大字杭瀬下84
更埴第二庁舎	鉄骨平屋一部3階	108.33㎡	174.12㎡	1,355.00㎡	平成5年3月29日	大字杭瀬下98-1
坂城署	鉄骨造2階建	512.07㎡	662.71㎡	2,192.38㎡	平成8年9月30日	大字中之条1126-1

現有車両の状況

H24.4.1現在

所属	区分 車両別	車名	登録年 月	排気量 cc	車 両				ポンプ 級別	定員 名	備 考
					全長 m	全幅 m	全高 m	総重量			
消防本部	指令車	ニッサン	H9.3	2,490	4.80	1.75	1.70	1,915		5	
	査察車	トヨタ	H20.6	1,496	4.30	1.69	1.69	1,425		5	NO.2
	広報車	ニッサン	H12.7	1,990	4.52	1.69	1.99	2,170		8	
	査察車	ダイハツ	H12.2	650	3.39	1.47	1.99	1,360		4	NO.1
戸倉上山田消防署	指令車	ニッサン	H15.9	1,998	4.44	1.76	1.83	1,695		5	
	水槽車	ヒノ	H11.3	7,960	6.66	2.30	2.75	8,760	A-2	6	水1,700ℓ
	ポンプ車	ミツビシ	H13.10	5,240	5.86	1.88	2.47	5,200	A-2	6	
	救助工作車	ヒノ	H2.10	7,410	7.82	2.30	3.44	9,615		7	
	はしご車	ヒノ	H9.10	20,780	10.60	2.49	3.56	19,460		6	地上高35m
	軽トラック	ダイハツ	H8.10	650	3.29	1.39	1.80	1,180		2	
	支援車	トヨタ	H17.12	2,690	5.38	1.88	2.46	2,730		10	
	救急車	トヨタ	H19.12	2,693	5.67	1.89	2.54	3,205		7	高規格救急車1
	救急車	トヨタ	H23.2	2,693	5.65	1.89	2.49	2,693		7	高規格救急車2
	資機材搬送車	トヨタ	H23.11	4,000	6.06	1.88	2.95	5,355		3	
	バイク	スズキ	H16.2	49	1.67	0.61	0.99	71		1	
	更埴消防署	指令車	トヨタ	H7.8	2,980	4.90	1.69	2.17	2,580		10
水槽車		ヒノ	H5.3	7,410	6.69	2.20	2.84	8,730	A-2	6	水2,000ℓ
ポンプ車		ヒノ	H16.12	4,000	5.76	1.88	2.61	5,375	A-2	5	
救助工作車		ヒノ	H4.3	7,410	7.75	2.30	3.33	9,760		6	
化学車		ヒノ	H10.11	7,960	7.50	2.30	2.95	9,090		6	水1,500ℓ薬500ℓ
査察車		ホンダ	H16.8	650	3.39	1.47	1.97	1,460		4	
軽トラック		スバル	H9.3	650	3.29	1.39	1.96	1,210		2	
軽トラック		ダイハツ	H8.8	650	3.29	1.39	1.93	1,270		2	
救急車		トヨタ	H11.9	3,370	5.55	1.80	2.48	3,135		7	高規格救急車1
救急車		トヨタ	H18.2	3,370	5.63	1.80	2.52	3,035		7	高規格救急車2
坂城消防署	救急車	ニッサン	H11.3	3,270	5.64	1.90	2.47	3,335		7	高規格救急車(予備)
	バイク	ホンダ	S57.7	49	1.80	0.66	1.01	80		1	
	指令車	ニッサン	H14.10	1,998	4.44	1.76	1.81	1,705		5	
	水槽車	ミツビシ	H4.9	7,540	6.61	2.24	2.63	7,865	A-1	7	水1,700ℓ
	化学車	ヒノ	H14.1	7,960	7.04	2.28	2.83	9,700	A-1	6	水1,500ℓ薬500ℓ
	軽トラック	ダイハツ	H13.2	650	3.39	1.47	1.78	1,230		2	
救急車	トヨタ	H16.12	3,370	5.66	1.80	2.52	3,075		7		
バイク	ヤマハ	S62.5	49	1.67	0.61	0.99	71		1		

消 防 無 線 局					一 一 九 専 用 電 話	防 災 行 政 無 線	加 入 電 話	有 線 放 送 電 話	救 急 医 療 情 報 シ ス テ ム	河 川 情 報 シ ス テ ム	フ ァ ク シ ミ リ	自 動 車 専 用 電 話
局 別	基 地 局	移 動 局										
周 波 数	150MHz(10波)											
空 中 線 電 力	10W	10W	5W	1W								
運 用 数	7(4)	33	40	14	29	1	9	5	3	1	4	8

※()高速道トンネル内無線装置

消防無線の状況

署別	局 別	呼出名称(局)	空中線電力	備 考
本 部	基 地 局 (兼 固定局)	しょうぼうちくま	10 W	指令室(第1装置)
			10 W	指令室(第2装置)
			10 W	指令室(第3装置)
			10 W	指令室(第4装置)
			10 W	指令室(第5装置)
	陸上移動局(車両)	ちくま 1	10 W	指令車
		ちくま 2	10 W	査察車2
		ちくま 3	10 W	広報車
		ちくま 4	10 W	査察車1
		ちくま 5	10 W	
		ちくま 6	10 W	
	陸上移動局(携帯)	ちくま 50	5 W	
		ちくま 51	5 W	
		ちくま 52	1 W	
		ちくま 53	1 W	
		ちくま 54	5 W	
	基 地 局 (高速自動車道)	ごりがみね※	10 W	(トンネル内無線装置)
		たろうやま	10 W	(トンネル内無線装置)
		ありあけ	10 W	(トンネル内無線装置)
いっぽんまつ		10 W	(トンネル内無線装置)	
戸 倉 上 山 田 署	陸上移動局	とぐら 10	10 W	指令車
		とぐら 11	10 W	水槽車
		とぐら 12	10 W	ポンプ車
		とぐら 13	10 W	救助工作車
		とぐら 15	10 W	はしご車
		とぐら 16	10 W	
		とぐら 17	10 W	軽トラック
		とぐら 18	10 W	支援車(原因調査車)
		きゆうきゆうとぐら 1	10 W	高規格救急車
		きゆうきゆうとぐら 2	10 W	高規格救急車
		きゆうきゆうとぐら 3	10 W	
	陸上移動局(携帯)	きゆうきゆうとぐら 101	5 W	
		きゆうきゆうとぐら 102	5 W	
		とぐら 103	5 W	
		とぐら 104	5 W	
		とぐら 105	1 W	
		とぐら 106	1 W	
		とぐら 107	5 W	
		とぐら 108	5 W	
とぐら 109	5 W			
とぐら 110	5 W			

		とぐら 111	5 W		
		とぐら 112	1 W		
		とぐら 113	1 W		
		とぐら 114	1 W		
		とぐら 115	1 W		
		とぐら 116	1 W		
		とぐら 117	1 W		
		とぐら 118	1 W		
		とぐら 119	1 W		
		とぐら 120	5 W		
		とぐら 121	5 W		
更 埴 署	基地局 (兼 固定局)	しょうぼうこうしよく	10 W	(第1装置)	
			10 W	(第2装置)	
	陸上移動局(車両)	こうしよく 20	10 W	10 W	指令車
		こうしよく 21	10 W	10 W	水槽車
		こうしよく 22	10 W	10 W	ポンプ車
		こうしよく 23	10 W	10 W	救助工作車
		こうしよく 24	10 W	10 W	化学車
		こうしよく 26	10 W	10 W	査察車
		こうしよく 27	10 W	10 W	軽トラック
		こうしよく 28	10 W	10 W	軽トラック
		きゆうきゆうこうしよく 1	10 W	10 W	高規格救急車
		きゆうきゆうこうしよく 2	10 W	10 W	高規格救急車
	きゆうきゆうこうしよく 3	10 W	10 W	高規格救急車(予備)	
	陸上移動局(携帯)	きゆうきゆうこうしよく 201	5 W	5 W	
		きゆうきゆうこうしよく 202	5 W	5 W	
		きゆうきゆうこうしよく 203	5 W	5 W	
		こうしよく 204	5 W	5 W	
		こうしよく 205	5 W	5 W	
		こうしよく 206	5 W	5 W	
		こうしよく 207	5 W	5 W	
		こうしよく 208	5 W	5 W	
		こうしよく 209	5 W	5 W	
		こうしよく 210	5 W	5 W	
		こうしよく 211	5 W	5 W	
		こうしよく 212	5 W	5 W	
		こうしよく 213	5 W	5 W	
		こうしよく 214	5 W	5 W	
こうしよく 215		5 W	5 W		
こうしよく 216		5 W	5 W		
こうしよく 217		5 W	5 W		
こうしよく 218	5 W	5 W			
こうしよく 219	5 W	5 W			
こうしよく 220	5 W	5 W			
坂 城 署	基地局(兼 固定局)	しょうぼうさかき	10 W		
	陸上移動局(車両)	さかき 30	10 W	10 W	指令車
		さかき 31	10 W	10 W	水槽車
		さかき 34	10 W	10 W	化学車
		さかき 37	10 W	10 W	軽トラック
		きゆうきゆうさかき 1	10 W	10 W	高規格救急車
	陸上移動局(携帯)	きゆうきゆうさかき 301	5 W	5 W	
		さかき 302	5 W	5 W	
		さかき 303	5 W	5 W	
		さかき 304	5 W	5 W	
		さかき 305	5 W	5 W	
		さかき 306	1 W	1 W	
		さかき 307	1 W	1 W	
さかき 308		5 W	5 W		

消防資機材の状況

H24.4.1現在

区分	品名	数 量			
		本部・戸上署	更埴署	坂城署	計
車両関係	35 M 梯子付消防自動車	1			1
	化学消防ポンプ自動車		1	1	2
	消防ポンプ自動車	2	2	1	5
	救助工作車	1	1		2
	指令車	2	1	1	4
	広報車	1			1
	支援車(原因調査車)	1			1
	査察車	2	1		3
	軽トラック	1	2	1	4
	高規格救急自動車	2	3	1	6
	資機材搬送車	1			1
バイク	1	1	1	3	
通信施設等	消防緊急通信指令装置一式	1			1
	消防無線装置	5	2	(1)	7
	消防無線局(基地局)	5	1	1	7
	消防無線局(固定局・TN固定局含む)	2	1	1	4
	消防無線装置(車載)	17	11	5	33
	消防無線装置(携帯10W・5W)	14	20	6	40
	消防無線装置(携帯1W)	12		2	14
	自動気象観測装置	1	1	1	3
	通信録音装置	2			2
	非常電源設備(自家発)	1			1
県地域衛星通信ネットワーク一式	1			1	
器具	小型動力消防ポンプ	1			1
	耐熱性防火服		7	3	10
	模擬消火装置	1			1
救助用資機材	エアーツール一式	1	1		2
	大型油圧救助器具	1	1		2
	防護服・防毒衣	5	11		16
	空気呼吸器	21	23	12	56
	高圧吸気充填装置一式	1	1		2
	救命索発射銃	2	2		4
	マット式空気ジャッキ一式	1	1		2
	救助用ボート	1	3		4
	船外機	1	2		3
	チューブ膨張式エアータント	3	1		4
	ロールグリス救助器具	1	1		2
救急用資機材	救急訓練用人形等	24	15	8	47
	滅菌器		2	1	3
	シヨックパンツ	1	2	1	4
	患者監視モニター装置	2	3	1	6
	自動体外式除細動器(AED)	1	1	1	3
	半自動除細動器	2	3	1	6
	自動式心マッサージ器	1	1	1	3
	人工呼吸器	2	3	1	6
検査用具	超音波厚み計	1	1		2
	引火点測定器(セット)	1	1		2
	ビデオプロジェクター	2		1	3
庁内機器	循環式暖房設備一式	1		1	2
	壁掛・天井埋込型冷暖房機一式	1	1	1	3
	床置型冷房機	1			1

予

防

火 災

平成 23 年中の火災件数は 66 件で、前年より 22 件の増加となっています。

火災種別は建物火災が 17 件、その他火災が 40 件、車両火災が 4 件、林野火災が 4 件、爆発火災が 1 件となっています。前年と比較するとその他火災、車両火災、林野火災が増加しています。

出火原因別ではたき火が 25 件、放火又は放火の疑いが 9 件、その他によるものが 9 件で上位を占めています。損害額は 7, 800 万円余りで昨年に比べ、およそ 2 倍増となりました。

平成 23 年中の火災では、1 名の尊い命が犠牲となってしまいました。消火中や避難の際に負傷された方は昨年に比べ減少しました。

平成 23 年中の火災と前年比較

△・・・減

区 分	H23 年 (A)	H22 年 (B)	増減 (C) (A) - (B)	
出火件数	66	44	22	
建物	17	20	△3	
林野	4	1	3	
車両	4	2	2	
爆発	1	1	0	
その他	40	21	19	
焼損棟数	22	24	△2	
全焼	6	7	△1	
半焼	1	1	0	
部分焼	10	10	0	
ぼや	5	6	△1	
建物焼損面積 (㎡)	656	784	△128	
建物焼損表面積 (㎡)	58	115	△57	
林野焼損面積 (a)	23	12	11	
死者	1	0	1	
負傷者	6	9	△3	
罹災世帯数	12	17	△5	
全損	5	5	0	
半損	2	0	2	
小損	5	12	△7	
罹災人員	24	48	△24	
損害額合計 (千円)	78,833	40,024	38,809	
内 訳	建築	77,209	36,412	40,797
	林野	0	0	0
	車両	1,471	254	1,217
	その他	153	3,358	△3,205
出火率	8.4	5.5	2.9	

月別・市町別火災状況

H23年中

月別	計	市町別		火災種別					焼損棟数				焼損面積			死傷者数		り災世帯数				り災者数	焼 損 見 積 額 (千円)									
		千曲市	坂城町	建物	林野	車両	爆発	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 [㎡]	建物表 [㎡]	林野 ^a	死者	負傷者	計	全損	半損		小損	計	建 物			林野	車両	爆発	その他	
																									小計	建物	収容物					
計	66	59	7	17	4	4	1	40	22	6	1	10	5	656	58	23	1	6	12	5	2	5	26	78,833	77,209	55,266	21,943	0	1,471	0	153	
1	5	5	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	791	0	0	0	0	791	0	0	
2	7	6	1	4	0	0	0	3	8	2	1	5	0	282	1	0	0	1	5	2	2	1	15	34,097	33,897	27,510	6,387	0	200	0	0	
3	10	8	2	1	2	1	0	6	1	0	0	0	1	0.72	0	0	0	0	1	0	0	1	2	57	57	54	3	0	0	0	0	
4	14	11	3	3	1	0	0	10	4	2	0	2	0	198	43	0	0	2	2	2	0	0	3	26,629	26,560	25,146	1,414	0	0	0	69	
5	6	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	9	
6	4	4	0	1	0	1	0	2	1	0	0	0	1	0.8	4	0	0	2	1	0	0	1	1	49	9	9	0	0	40	0	0	
7	2	2	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	158	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2,582	2,142	2,083	59	0	440	0	0	
8	3	3	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	3	3	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11	1	10	0	0	0	0	
10	7	7	0	2	1	0	0	4	2	0	0	1	1	10.6	1	23	0	0	0	0	0	0	0	14,214	14,214	173	14,041	0	0	0	0	
11	4	3	1	3	0	0	0	1	2	0	0	2	0	2.2	8	0	0	0	1	0	0	1	2	393	318	289	29	0	0	0	75	
12	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3.44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0.5	0.5	0	0	0	0	0	
市町別	千曲市			16	3	4	1	35	21	6	1	9	5	656	53	6	1	6	12	5	2	5	26	78,549	76,925	55,011	21,914	0	1,471	0	153	
	坂城町			1	1	0	0	5	1	0	0	1	0	0	5	17	0	0	0	0	0	0	0	0	284	284	255	29	0	0	0	0

火災原因別発生状況

()内は前年22年中

出火原因	計	市 町 別	
		千曲市	坂城町
計	66(44)	59(34)	7(10)
たき火	25(10)	22(8)	3(2)
コンロ	0(3)	0(3)	0(0)
たばこ	7(2)	7(2)	0(0)
放火又は放火の疑い	9(5)	7(3)	2(2)
電気機器	0(1)	0(1)	0(0)
ストーブ	2(3)	2(1)	0(2)
煙突・煙道	0(0)	0(0)	0(0)
火あそび	3(1)	2(1)	1(0)
炉	1(1)	1(1)	0(0)
こたつ	1(0)	1(0)	0(0)
電灯・電話等の配線	1(4)	1(2)	0(2)
排気管	0(0)	0(0)	0(0)
その他	9(7)	8(6)	1(1)
不明	6(6)	6(5)	0(1)
火入れ	1(0)	1(0)	0(0)
風呂かまど	1(0)	1(0)	0(0)
溶接機	0(1)	0(1)	0(0)
取灰	0(0)	0(0)	0(0)
落雷	0(0)	0(0)	0(0)

用途別火災発生状況()内は前年22年中

用 途	件 数
計	66(44)
住宅(共同・併用含)	10(11)
物置・倉庫	1(7)
旅館・宿泊所	0(0)
店舗	1(1)
工場	5(1)
事務所	0(0)
林野	4(1)
車両	4(2)
河川敷	6(5)
畑	15(7)
その他	20(9)

時刻別火災発生状況

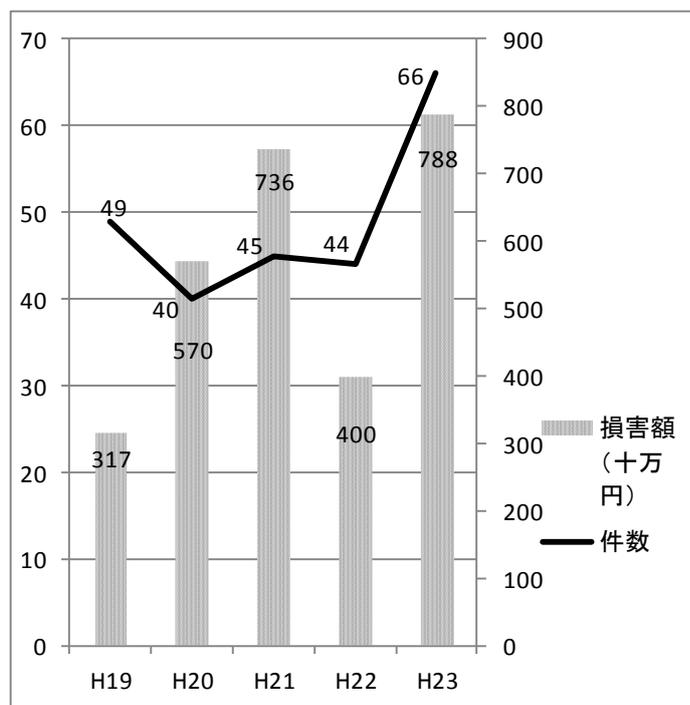
()内は前年22年中

時 刻	件 数
計	66(44)
0 ~ 2	1(4)
2 ~ 4	2(1)
4 ~ 6	1(1)
6 ~ 8	0(0)
8 ~ 10	6(4)
10 ~ 12	14(7)
12 ~ 14	5(8)
14 ~ 16	19(8)
16 ~ 18	7(3)
18 ~ 20	5(5)
20 ~ 22	3(0)
22 ~ 24	1(2)
不明	2(1)

火災件数と損害額の推移

H23年

損害額 78,833,000円
火災件数 66件



危 険 物

危険物施設市町別状況(設置許可数)

H24.4.1現在

施設数		市町別	計	千 曲 市	坂 城 町
計			432	270	162
貯 蔵 所	屋 内		27	13	14
	屋外タンク		41	13	28
	屋内タンク		7	5	2
	地下タンク		174	121	53
	簡易タンク				
	移動タンク		73	35	38
	屋 外		1		1
取 扱 所	給 油		46	39	7
	一 般		62	44	18
	移 送		1		1

数量別危険物施設状況

H24.4.1現在

施設別		数量別										
		計	5 倍 以 下	5 倍を 超え 10 倍以 下	10	50	100	150	200	1,000	5,000	10,000
計		432	209	79	53	39	13	11	20	6	1	1
貯 蔵 所	屋 内	27	14	7	5	1						
	屋外タンク	41	14	3	4	1	1	2	9	6		1
	屋内タンク	7	5	1	1							
	地下タンク	174	105	37	29	3						
	簡易タンク											
	移動タンク	73	39		2	24	8					
	屋外タンク	1	1									
取 扱 所	給 油	46		7	6	10	4	9	10			
	一 般	62	31	24	6						1	
	移 送	1							1			

危険物事務処理状況

H23年中

施設別	区分	計	許 可		完成検査		タンク検査		仮使用	仮貯蔵 仮取扱	廃止 届等
			設置	変更	設置	変更	水張	水圧			
計		42	2	12	2	12			4		10
貯蔵所	屋 内	8		4		4					
	屋外タンク										
	屋内タンク	19	2	4	2	4			1		6
	地下タンク	2									2
取扱所	給 油	12		4		4			3		1
	一 般	1									1
そ の 他											

少量危険物届出状況

H23年中

市町別	品名別	計	灯 油		重 油		軽 油		そ の 他	
			件数	量	件数	量	件数	量	件数	量
計		36	26件	13,568ℓ	2件	1,896ℓ			8件	5,435ℓ
千 曲 市		29	23	11,926	1	1,500			5	1,650
坂 城 町		7	3	1,642	1	396			3	3,785

危険物施設立入検査状況

H23年中

施設別	月 別	合計	月											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計		301		9	2	14	6	76	4		5	46	20	119
計		216		9	2	14	2	48	2		5	46	18	70
貯蔵所	屋 内	6						3						3
	屋外タンク	25						3			1		18	3
	屋内タンク	2		2										
	地下タンク	91		7	2	14	2	23	2		4	2		35
	簡易タンク													
	移動タンク	92						19				44		29
	屋 外													
計		85					4	28	2				2	49
取扱所	給 油	53						24						29
	一 般	31					4	4	2				1	20
	移 送	1											1	

予 防

防火管理

管内の防火対象物はおよそ2,900棟ありますが、特徴的なこととして、工場、作業場、共同住宅、旅館及びホテルの占める割合が高いことです。立入検査については、年1回以上実施する第1種査察対象物を始め消防長特命の第4種査察対象物等に区分して防火対象物の把握に努めていますが、容易でないことが実情です。そのため、立入検査は当然のこと、各種訓練指導や関連検査等も日勤者、当直者、非番者を問わず実施することが少なくありません。

防火対象物の現況(延べ面積150㎡以上)

H24. 4. 1現在

別表区分	市町別	計	千曲市	坂城町	
計		2,890	2,199	691	
1 { イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	1	1	0	
1 { □	公会堂、集会場	107	79	28	
2 - □	遊戯場、ダンスホール	8	7	1	
2 - ニ	カラオケボックス等	3	3	0	
3 - □	飲食店	68	56	12	
4	百貨店、店舗、マーケット、展示場	96	79	17	
5 { イ	旅館、ホテル、宿泊所	66	64	2	
5 { □	寄宿舍、下宿、共同住宅	506	410	96	
6 {	イ	病院、診療所、助産所	29	24	5
	□	福祉施設、救護施設、援護施設等	32	27	5
	ハ	保育園、盲学校、ろう学校、養護学校	59	49	10
	ニ	幼稚園、又は特別支援学校	3	2	1
7	小学校、中学校、高等学校、大学の類	71	58	13	
8	図書館、博物館、美術館の類	10	8	2	
9 - □	9項イ以外の公衆浴場	8	7	1	
10	車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	4	3	1	
11	神社、寺院、教会の類	57	45	12	
12 - イ	工場、作業場	773	494	279	
13 - イ	自動車車庫、駐車場	8	4	4	
14	倉庫	309	234	75	
15	1～14項に該当しない事業場	321	250	71	
16 {	イ	特定防火対象物が存在する複合用途防火対象物	246	219	27
	□	その他の複合用途防火対象物	98	70	28
17	重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	7	6	1	

中高層建物市町別・階層別・用途別状況

H24.4.1現在

階 別 市町別	計	3	4	5	6	7	8	9	11	13
計	364	249	60	32	13	5	1	1	2	1
千 曲 市	308	205	53	29	12	5	1	0	2	1
坂 城 町	56	44	7	3	1	0	0	1	0	0
1-口	1	1								
2-口	0									
2-二	1	1								
3-口	8	7	1							
4	4	4								
5-イ	39	10	10	8	8	1	1		1	
5-口	87	51	16	11	1	2			1	1
6-イ	3	1	1	1						
6-口	8	3	3	2						
6-ハ	2	1	1							
7	28	23	5							
12-イ	45	35	4	3	3					
14	9	7	1	1						
15	44	30	11	2				1		
16-イ	65	52	6	4	1	2				
16-口	24	23	1							

防火管理実施状況

H24.4.1現在

別表区分 種 別	計	1 項 イ	1 項 ロ	2 項 ロ	2 項 二	3 項 ロ	4 項	5 項 イ	5 項 ロ	6 項 イ	6 項 ロ	6 項 ハ	6 項 ニ	7 項	8 項	9 項 ロ	10 項	11 項	12 項 イ	14 項	15 項	16 項 イ	16 項 ロ
防火管理者 選任義務 対象物	731	1	107	9	3	62	77	45	14	9	28	41	3	21	8	7	0	25	65	2	52	146	6
防火管理者 選任 届出済数	584	1	75	9	3	52	57	42	6	4	25	41	3	21	4	7	0	21	60	2	47	98	6
消防計画 届出済数	465	1	60	8	3	36	46	39	4	4	25	38	3	21	4	3	0	16	47	2	40	59	6

防火対象物の立入検査実施状況

H23年中

別表区分		市町別	計	千曲市	坂城町
計			456	363	93
1	イ		0	0	0
	ロ		29	26	3
2	ロ		4	4	0
	ニ		1	1	0
3	ロ		32	31	1
4			53	53	0
5	イ		23	23	0
	ロ		1	1	0
6	イ		14	14	0
	ロ		27	23	4
	ハ		45	37	8
	ニ		2	1	1
7			11	6	5
8			2	2	0
9	ロ		5	4	1
10			0	0	0
11			22	15	7
12	イ		87	50	37
13	イ		1	1	0
14			12	12	0
15			22	14	8
16	イ		46	37	9
	ロ		16	8	8
17			1	0	1

防火管理講習実施状況

年	講習終了者数
	3,977人
昭和43年～平成14年	2,980
平成15年	88
16	99
17	101
18	100
19	107
20	139
21	123
22	121
23	119

条例関係等各種届出状況

H23年中

届出等別	計
消防用設備等着工	37
消防用設備等設置	61
消防用設備等検査済証交付	39
消防用設備等点検結果報告	800
防火管理者選(解)任	152
消防計画(変更含)	179
炉・ボイラー・サウナ等設置	8
変電・発電・蓄電池設備	32
煙火打上げ	49
催物開催	1
禁止行為等解除申請	3
防火対象物使用開始	21

用途別・工事別・建築同意

H23年中

用途別	工事別					用途変更
	計	新築	増築	改築	再同意	
計	87	67	16	2	0	2
集会場	2	1	1			
遊技場						
店舗	8	7	1			
ホテル						
共同住宅						
病院・診療所						
保育所						
学校	3	2	1			
福祉施設	3	2		1		
寺院・神社	1	1				
公衆浴場						
工場・作業場	14	9	5			
車庫						
倉庫	15	12	2			1
事務所・その他	7	6	1			
複合用途	2	1	1			
住宅	31	26	4	1		
飲食店	1					1
文化財						

防火対象物の点検報告等対象物数

平成24.4.1現在

区分	市町別		
	計	千曲市	坂城町
防火対象物点検報告対象物 (300人以上施設) (特定1階段施設)	69	60	9
	14	14	0

警防 · 救急

出 動

消防吏員の火災等出動状況(野火等の出動含む)

H23年中

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出動件数	77	5	8	8	14	5	5	3	4	8	7	8	2
出動人員	900	52	137	78	207	28	61	45	41	62	88	84	17

救助出動状況

H23年中

事故別 区分	計	交通事故	労働災害	風水自然災害	その他(行方不明)
救助出動件数	38	26	1	1	10
救助出動人員	373	251	15	13	94
救助活動件数	15	8	1	1	5
救助人員	36	17	1	1	17

車両別出動状況

H23年中

種別 車両別	計	火災	救急	救助	演習訓練	警戒	広報	点検検査	業務連絡	風水害	地水利	捜索		
合計	回数	7,156	195	3,249	57	166	164	145	430	2,515	5	184	46	
	人員	16,941	754	9,879	213	436	379	191	918	3,616	18	450	87	
小計	回数	1,187	1	0	1	59	42	61	191	805	1	2	24	
	人員	1,975	2	0	2	131	85	61	399	1,245	2	3	45	
本部	指令車	回数	170	-	-	-	9	6	10	18	123	-	-	4
		人員	264	-	-	-	18	15	10	37	176	-	-	8
	原調車	回数	364	-	-	-	10	12	16	49	269	-	1	7
		人員	563	-	-	-	18	22	16	102	390	-	2	13
	広報車	回数	180	-	-	-	9	2	1	7	159	-	-	2
		人員	387	-	-	-	26	4	1	17	335	-	-	4
査察車	回数	473	1	-	1	31	22	34	117	254	1	1	11	
	人員	761	2	-	2	69	44	34	243	344	2	1	20	
小計	回数	2,191	92	1,223	34	45	28	19	4	705	1	33	7	
	人員	5,390	362	3,589	131	140	75	23	13	951	2	90	14	
戸	指令車	回数	74	9	-	7	4	12	17	-	21	-	-	4
		人員	134	17	-	20	11	23	18	-	37	-	-	8
	水槽車	回数	85	52	-	2	3	10	-	-	10	-	8	-
		人員	326	227	-	5	9	40	-	-	17	-	28	-
	ポンプ車	回数	50	25	-	-	6	-	-	-	12	-	7	-
		人員	158	97	-	-	18	-	-	-	22	-	21	-
	救助工作	回数	44	1	-	23	4	1	-	-	15	-	-	-
		人員	152	3	-	100	18	2	-	-	29	-	-	-
	梯子車	回数	21	-	-	-	11	-	1	-	9	-	-	-
		人員	49	-	-	-	31	-	2	-	16	-	-	-
	軽トラ	回数	556	2	-	1	10	4	-	2	520	1	14	2
		人員	621	3	-	2	16	7	-	4	555	2	28	4
	支援車	回数	74	3	-	1	5	-	-	2	62	-	-	1
		人員	270	15	-	4	31	-	-	9	209	-	-	2

上	資機材搬送車	回数	7	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-
		人員	12	-	-	-	3	-	-	-	9	-	-	-
	救急1	回数	373	-	363	-	-	1	1	-	7	-	1	-
		人員	1,160	-	1,137	-	-	3	3	-	14	-	3	-
	救急2	回数	870	-	860	-	2	-	-	-	5	-	3	-
		人員	2,476	-	2,452	-	6	-	-	-	8	-	10	-
バイク	回数	44	-	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-	
	人員	44	-	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-	
小計		回数	2,468	88	1,344	20	43	81	34	165	573	3	109	8
		人員	6,417	335	4,229	76	123	189	65	362	763	14	246	15
更	化学車	回数	62	12	-	1	8	6	2	1	7	-	25	-
		人員	165	48	-	3	17	19	4	4	10	-	60	-
	救助工作	回数	36	-	-	17	4	-	1	-	11	1	2	-
		人員	113	-	-	69	15	-	2	-	18	4	5	-
	水槽車	回数	79	41	-	-	-	11	4	-	13	-	10	-
		人員	292	177	-	-	-	45	15	-	23	-	32	-
	ポンプ車	回数	71	16	-	-	1	3	5	-	10	1	35	-
		人員	187	61	-	-	5	10	12	-	17	5	77	-
	指令車	回数	86	8	-	1	5	17	-	14	39	1	-	1
		人員	272	30	-	2	23	36	-	47	127	5	-	2
	査察車	回数	254	1	-	-	13	16	7	110	105	-	1	1
		人員	467	2	-	-	39	30	10	234	148	-	2	2
	軽トラ1	回数	321	5	-	1	8	13	6	38	236	-	10	4
		人員	407	8	-	2	12	24	7	73	255	-	19	7
	軽トラ2	回数	202	5	-	-	-	15	7	2	147	-	24	2
		人員	256	9	-	-	-	25	9	4	160	-	45	4
	救急1	回数	1,159	-	1,149	-	4	-	2	-	3	-	1	-
		人員	3,657	-	3,633	-	12	-	6	-	3	-	3	-
救急2	回数	198	-	195	-	-	-	-	-	2	-	1	-	
	人員	601	-	596	-	-	-	-	-	2	-	3	-	
バイク	回数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		回数	1,310	14	682	2	19	13	31	70	432	0	40	7
		人員	3,159	55	2,061	4	42	30	42	144	657	0	111	13
坂	化学車	回数	51	12	-	-	7	2	2	3	22	-	3	-
		人員	144	48	-	-	14	6	5	3	62	-	6	-
	水槽車	回数	36	2	-	-	-	2	-	2	22	-	8	-
		人員	75	7	-	-	-	4	-	2	33	-	29	-
	救急1	回数	733	-	681	-	6	3	3	4	26	-	10	-
		人員	2,204	-	2,059	-	16	10	8	8	72	-	31	-
指令車	回数	198	-	1	2	2	6	25	58	94	-	5	5	
	人員	380	-	2	4	6	10	28	126	176	-	19	9	
軽トラ	回数	287	-	-	-	4	-	1	3	265	-	12	2	
	人員	351	-	-	-	6	-	1	5	311	-	24	4	
バイク	回数	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	
	人員	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	

訓 練

職員訓練状況

H23年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
訓練計	回数	190	1	5	7	34	22	21	16	18	15	21	23	7
	時間	297	1	9	13	51	34	34	21	39	19	29	37	10
	人員	1,079	10	33	36	220	135	128	81	118	67	117	102	32
各車種両訓関係	回数	91		3	2	13	9	14	8	8	8	12	10	4
	時間	133		6	3	18	16	20	9	17	10	16	15	4
	人員	466		16	7	84	48	90	37	51	28	61	35	9
各救種助訓教練養	回数	99	1	2	5	21	13	7	8	10	7	9	13	3
	時間	164	1	4	10	33	18	14	12	22	10	13	22	6
	人員	613	10	17	29	136	87	38	44	67	39	56	67	23

救助隊訓練状況

H23年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	54	1	3	1	4	10	13	7	4	4	2	3	2	
時間	156	3	9	3	12	30	37	18	12	12	6	8	6	
人員	1,005	12	26	22	60	283	300	127	56	42	19	41	17	

消防団訓練指導等の状況

H23年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	34	2			2	9	16	4			1			
時間	68	4			4	18	33	6			3			
人員	1,662	369			165	318	598	102			110			

救 急

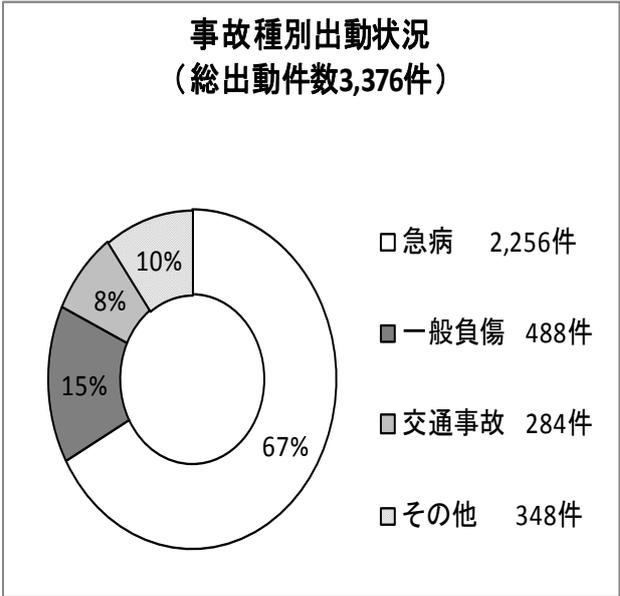
平成23年中の救急出動件数は3,376件で前年の救急出動件数を224件上回りました。1日当りにすると9.24件の割合で出動したことになります。

救急は今後も高齢化社会への進展や疾病構造の変化など、ますます増加することが予想され、救急患者受け入れ病院の減少など、一部に難しい問題も抱えています。

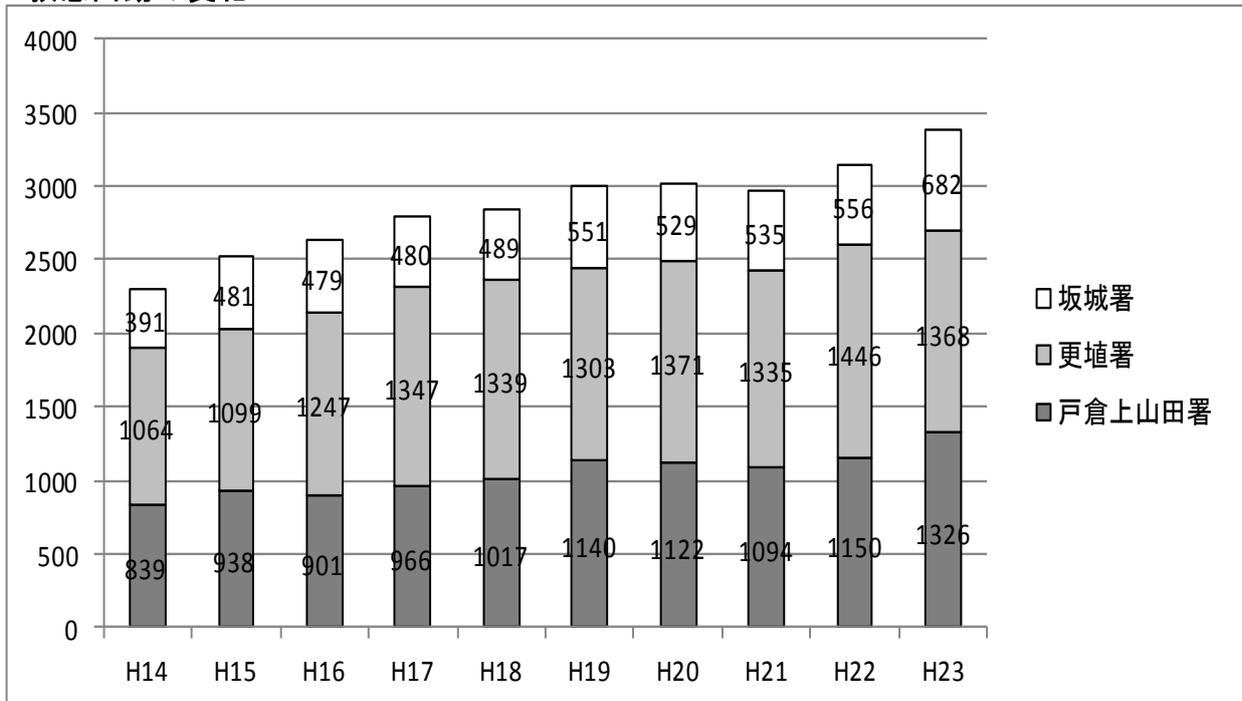
救急状況 H23年中

救 急 出 動 件 数	3376
不 搬 送 件 数	184
搬 送 人 員	3238
人 当 一 市 一 町 口 の (高 速 道 含 む)	433.54
一 出 動 万 割 合	
千 曲 市	414.9
坂 城 町	473.2

事故種別出動状況
(総出動件数3,376件)



救急出動の変化



月別救急状況

H23年中

種別 月別	出動件数	搬送人員	事故種別														
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送
計	3376	3238	7	0	1	284	37	24	488	20	26	2256	216	0	0	17	184
1月	269	249	0	0	0	10	1	0	44	0	3	199	10	0	0	2	23
2月	235	223	1	0	0	10	3	0	24	1	3	171	21	0	0	1	13
3月	262	247	0	0	0	18	2	1	41	3	3	175	18	0	0	1	16
4月	279	271	4	0	0	19	2	1	34	3	4	192	18	0	0	2	18
5月	294	280	0	0	0	29	2	2	39	1	2	196	22	0	0	1	15
6月	277	264	1	0	0	22	3	6	39	3	3	178	21	0	0	1	16
7月	303	287	0	0	1	30	6	2	44	2	2	199	16	0	0	1	18
8月	349	342	1	0	0	37	5	4	55	4	2	224	15	0	0	2	16
9月	241	234	0	0	0	20	2	2	40	1	0	160	16	0	0	0	8
10月	277	268	0	0	0	30	6	3	40	1	2	172	21	0	0	2	13
11月	279	275	0	0	0	29	0	2	41	0	1	187	18	0	0	1	11
12月	311	298	0	0	0	30	5	1	47	1	1	203	20	0	0	3	17
前年	3152	3023	8	0	1	263	14	33	458	13	42	2112	190	0	0	18	169
増減	224	215	△1	0	0	21	23	△9	30	7	△16	144	26	0	0	△1	15

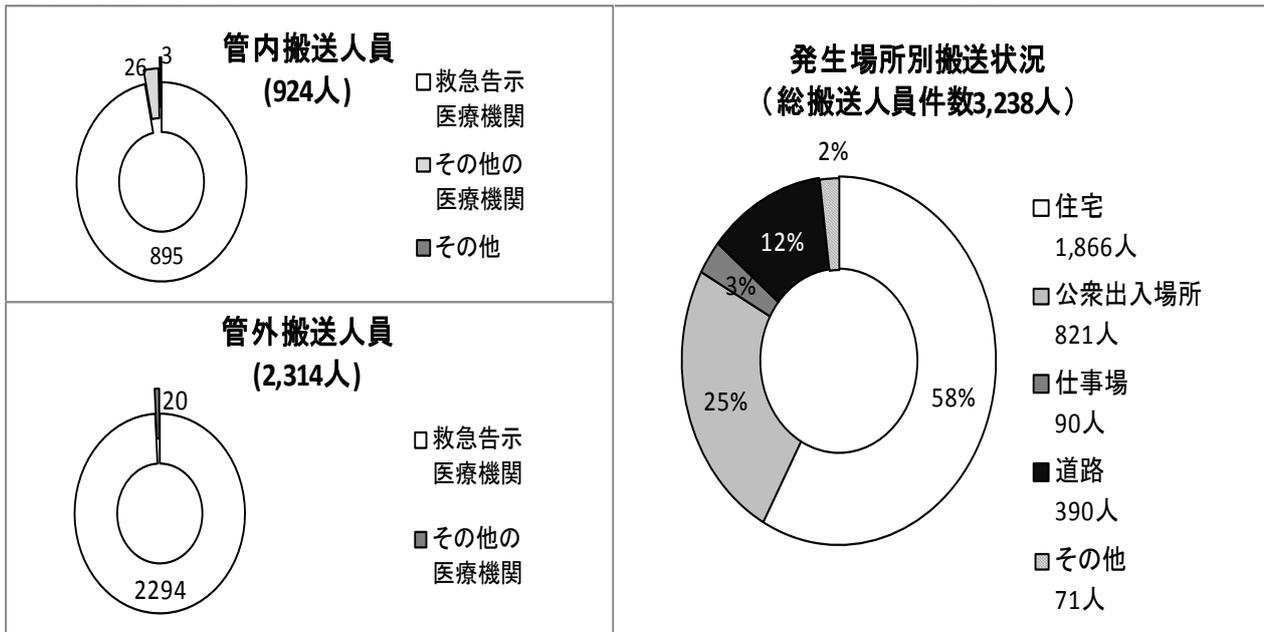
市町別救急状況

H23年中

種別		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送	
市町村別																		
三 城 署 併 合	千	出動件数	2568	6	0	1	196	20	20	374	15	16	1740	165	0	0	15	141
	曲	救急件数	2427	6	0	0	183	19	20	361	11	11	1650	165	0	0	1	
	市	搬送人員	2454	7	0	0	209	19	20	361	11	11	1650	165	0	0	1	
	坂	出動件数	753	1	0	0	58	16	4	114	4	10	496	51	0	0	2	35
	城	救急件数	721	1	0	0	54	16	4	113	4	6	471	51	0	0	1	
	町	搬送人員	734	1	0	0	64	16	4	113	4	6	474	51	0	0	1	
	高	出動件数	50	0	0	0	28	1	0	0	1	0	20	0	0	0	0	8
	速	救急件数	42	0	0	0	21	1	0	0	0	0	20	0	0	0	0	
	道	搬送人員	48	0	0	0	27	1	0	0	0	0	20	0	0	0	0	
そ の 他	出動件数	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急件数	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	搬送人員	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	出動件数	3373	7	0	1	286	37	24	488	20	26	2256	216	0	0	17	184	
	救急件数	3192	7	0	0	260	36	24	474	15	17	2141	216	0	0	2		
	搬送人員	3238	8	0	0	302	36	24	474	15	17	2144	216	0	0	2		

医療機関別搬送状況

H23年中

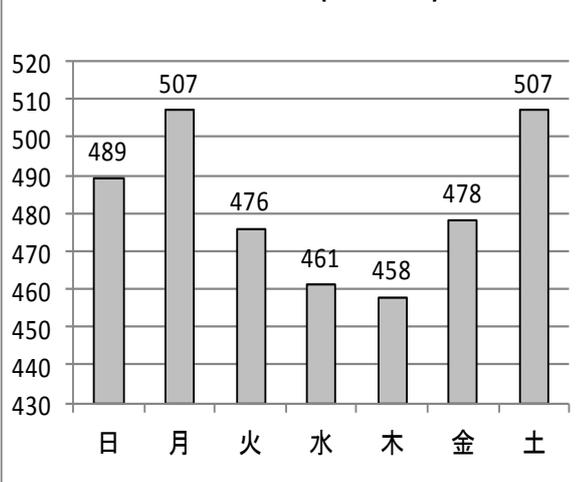


年齢別救急状況

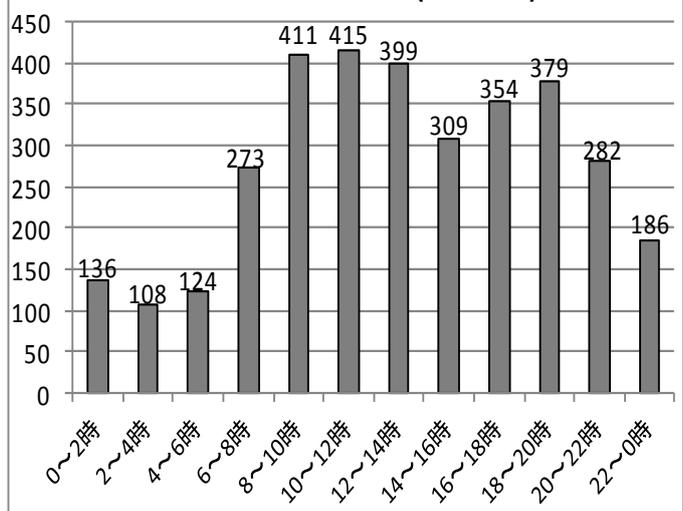
H23年中

年齢区分	種別											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
乳幼児	115	0	0	0	9	0	0	36	1	0	67	2
少年	110	0	0	0	28	0	15	11	0	0	48	8
成人	960	5	0	0	177	34	9	107	8	11	567	42
老人	2053	3	0	0	88	2	0	320	6	6	1462	166
計	3238	8	0	0	302	36	24	474	15	17	2144	218

曜日別出勤状況 (H23年中)

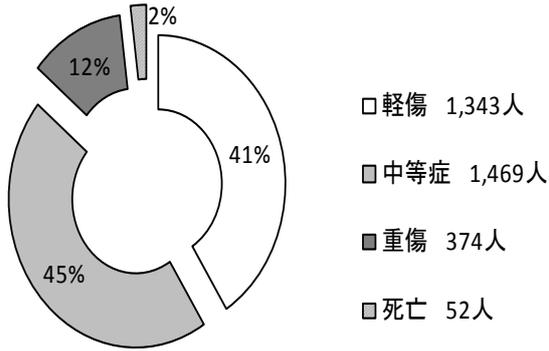


時刻別出勤状況 (H23年中)

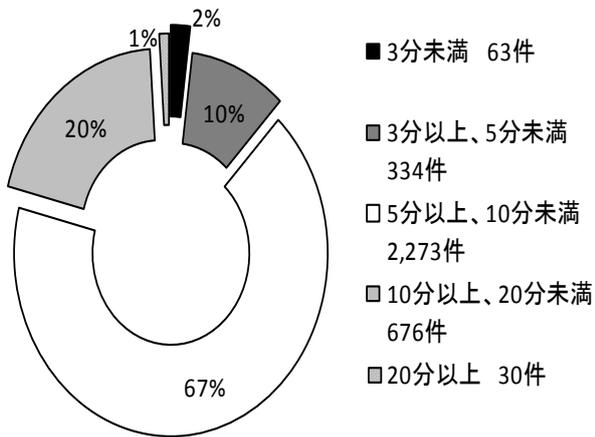


H23年中

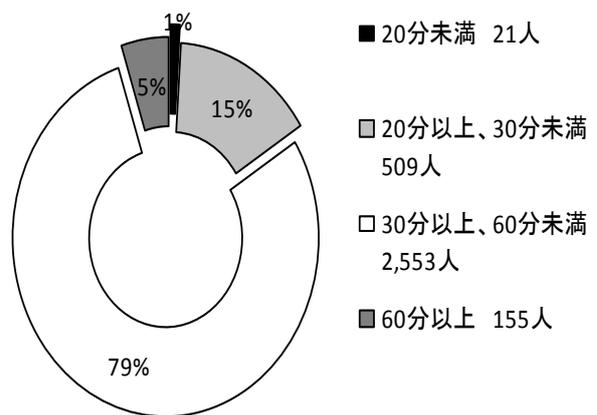
傷病程度別搬送状況
(総数 3,238人)



現場到着までの所要時間別状況
(総数 3,376件)



出勤から医療機関までの所要時間別状況
(総数 3,238人)



救急隊員が行った応急処置状況

H23年中

種別	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ	心肺蘇生		酸素吸入	気道確保	経鼻エア			除細動	静脈路確保	薬剤投与	
						うち自動	うち自動			経鼻エア	食道閉鎖式	気管内挿管				
死亡	52	0	2	8	0	0	50	0	52	51	0	11	0	4	7	4
重傷	371	9	34	22	0	0	59	1	270	89	1	12	0	4	10	1
中等傷	1462	33	87	0	0	0	0	0	577	14	0	0	0	0	0	0
軽傷	1328	80	130	0	0	0	0	0	129	5	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3213	122	253	30	0	0	109	1	1028	159	1	23	0	8	17	5

医療機関別搬送状況

H23年中

医療機関名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
厚生連篠ノ井総合病院		105	86	100	112	118	115	139	139	99	103	117	102	1335	
千曲中央病院		69	54	57	66	81	65	77	98	67	83	81	97	895	
長野赤十字病院		32	36	47	44	39	38	36	61	30	45	44	46	498	
厚生連長野松代総合病院		16	22	18	21	19	16	13	16	15	11	7	13	187	
信州上田医療センター		13	12	14	12	14	18	13	19	19	15	10	22	181	
小林脳神経外科・神経内科病院		2	3	3	3	2	1	2	2	1		3	2	24	
管	寿光会上山田病院				1	2	2			2	1	1	4	13	
	篠ノ井橋病院	2		2	1									5	
	稲荷山医療福祉センター	1			2				1					4	
	武市医院	1				1								2	
	菅谷医院						1							1	
	大村歯科医院										1			1	
	おの内科小児科クリニック													0	
内	その他(Drヘリ等)			1	1						1			3	
管	長野市民病院	1	4	1	1	1	2				1	2		13	
	柳沢病院	3	1				1			1	1	3	1	11	
	長野中央病院		1	2	1			1			1		1	7	
	佐久総合病院				1		1	1	2			1	1	7	
	上田花園病院	1				1	1	1	1		1			6	
	丸子中央総合病院		1	2		1		1					1	6	
	上田生協診療所				1		1					1	2	5	
	県立須坂病院	1			1			1						3	
	安藤病院						1		1				1	3	
	東御市民病院		1								1	1		3	
	上田病院						1	1						2	
	信州大学付属病院					1						1		2	
	千曲荘病院									1		1		2	
	依田窪病院									1			1	2	
	鹿教湯病院										1		1	2	
	鶴賀病院											1	1	2	
	小諸高原病院	1												1	
	厚生連小諸厚生総合病院		1											1	
	上田腎臓クリニック		1											1	
	愛和病院	1												1	
	外	佐藤病院(中野市)				1									1
		滝沢病院(上田市)				1									1
		南十字脳神経外科病院				1									1
		福嶋メンタルクリニック							1						1
		東口病院										1			1
		新生病院										1			1
		長野県立こども病院												1	1
神應透析クリニック													1	1	
中澤ウィメンズライフクリニック												1		1	
		249	223	247	271	280	264	287	342	234	268	275	298	3,238	

救命講習会等実施状況

H23年中

講習別 署別	AED普通Ⅰ		AED普通Ⅱ		AED上級		その他 救命講習会等		合計	
	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数
戸山田倉署	17	1	271	15	0	0	648	18	936	34
更埴署	292	14	98	7	1	1	1382	32	1773	54
坂城署	107	6	16	1	20	1	366	8	509	16
合計	416	21	385	23	21	2	2396	58	3218	104

消防団

消 防 団

消防団員は、住民の生命と財産を災害から守るため日夜安全な地域づくりに貢献しています。また、常備消防と消防団連絡会議等で連携が図られ、防災体制の確立がなされています。

消防団の組織

H24.4.2現在

千曲市

団 長 1
副 団 長 3

分 団 名	第 一 分 団	第 二 分 団	第 三 分 団	第 四 分 団	第 五 分 団	第 六 分 団	第 七 分 団	第 八 分 団	第 九 分 団	第 十 分 団	第 十 一 分 団	第 十 二 分 団	ラ ッ パ 分 団
人員	46	43	58	47	41	87	68	103	93	71	45	74	46
区 域	屋代・栗佐	雨宮・土口・生萱	森・倉科	小島・桜堂 寂蒔・鋳物師屋・打沢	杭瀬下・新田・中	八幡（郡・中原） 稲荷山・野高場・桑原	八幡（郡・中原を除く）	磯部・戸倉・戸倉温泉	若宮・羽尾・須坂	上徳間・内川・千本柳・小船山	上山田温泉（一、二、三、四丁目） 上山田（女沢北部地域）	新山・力石 上山田（女沢南部地域）	市内全域

坂城町

団 長 1
副 団 長 2

H24.4.2現在

分 団 名	第 一 分 団	第 二 分 団	第 三 分 団	第 四 分 団	第 五 分 団	第 六 分 団	第 七 分 団	第 八 分 団	第 九 分 団	第 十 分 団	第 十 一 分 団	ラ ッ パ 分 団
人員	20	20	20	27	23	20	20	27	25	20	20	20
区 域	鼠・新地	金井	入横尾・町横尾・泉	中之条	四御所沢・田町 四ツ谷・田町	南日名・北日名	横山・旭ヶ丘 横町・立町	坂端・苅屋原 日名沢・大宮・新町	網掛・月見・小網	上五明	上平	町内全域

消防団員の階級別定員と実員状況

H24. 4. 2現在

市町別		階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
計	定 員		1,099	2	5	25	25	151	891
	実 員		1,091	2	5	25	25	146	888
千曲市	定 員		834	1	3	13	13	139	665
	実 員		826	1	3	13	13	134 (1)	662 (13)
坂城町	定 員		265	1	2	12	12	12	226
	実 員		265	1	2	12	12	12	226

消防団員の年齢状況

H24. 4. 2現在

市町別		階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
総 計			1091	2	5	25	25	146	888
千曲市	計		826	1	3	13	13	134	662
	20歳未満		1						1
	20～25歳未満		75					3	72
	25～30歳 "		173					21	152
	30～35歳 "		272			2	7	52	211
	35～40歳 "		224			8	5	48	163
	40～45歳 "		58			2	1	9	46
	45～50歳 "		14			1		1	12
	50～55歳 "		3						3
	55歳以上		6	1	3				2
坂城町	計		265	1	2	12	12	12	226
	20歳未満		3						3
	20～25歳未満		38			1	1	2	34
	25～30歳 "		62			7	4	5	46
	30～35歳 "		84			4	5	5	70
	35～40歳 "		58				2		56
	40～45歳 "		15						15
	45～50歳 "		2						2
	50～55歳 "		0						
	55歳以上		3	1	2				

※ 平均年齢 男子32.62歳 女子 30.57歳(千曲市)

消防団員の勤続年数状況

H24. 4. 2現在

市町別		階級	計
		総計	1091
千 曲 市		計	826
		5年未満	361
		5～10年未満	259
		10～15年 "	145
		15～20年 "	50
		20年以上	11
坂 城 町		計	265
		5年未満	84
		5～10年未満	65
		10～15年 "	80
		15～20年 "	33
		20年以上	3

消防団員の報酬・費用弁償等の状況

H24. 4. 2現在

市町別	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	活動費等
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
千曲市		245.6	161.6	138.5	55	40.8	17.1	1名につき9,000円/年 出勤手当 1回 500円
坂城町		252	177	71.5	47	34.3	21.8	各分団平均 130,500円/年 出勤交付金1回 1000円 (災害時は除く)

表彰等受賞状況

千曲市

H23年度中

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	9			3		5	1	
日本消防協会	功績章	1		1					
	精積章	1						1	
長野県知事	退職表彰	23			3	4	14	2	
長野県消防協会長	退職感謝状	1						1	
	功績賞	6			1		2	3	
	労力賞	5			3		2		
	技術賞	5					3	2	
	精積賞	9			2	5	2		
長野県協会	精勤賞	33			2	4	27		
	永年勤続功労賞								
埴科消防協会長	功労賞	16					16		
	5年勤続賞	46			1	5	9	31	
	10年勤続賞	21					3	18	
	15年勤続賞	1					1		

坂城町

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	8			7	1			
日本消防協会	功績章	1							
	精積章	1			1				
長野県知事	退職表彰	1							
長野県消防協会長	退職感謝状	2			2				
	功績賞	2			2				
	労力賞	2			2				
	技術賞	2			2				
	精積賞	10			3	7			
長野県協会	精勤賞	4					4		
	永年勤続功労賞								
埴科消防協会長	功労賞	8				1		7	
	5年勤続賞	12						12	
	10年勤続賞								

消防団員就業状況

H24. 4. 2現在

職業別	計	農業	林業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス熱給水道	運輸通信業	卸売・小売業	金融保険業	サービス業	公務員	その他
市町別	1091	13	0	0	80	446	32	41	88	10	158	104	119
千曲市	826	7	0	0	69	316	22	34	68	9	140	81	80
坂城町	265	6	0	0	11	130	10	7	20	1	18	23	39

婦人消防隊

婦人消防隊は、千曲市、坂城町の一市一町とも組織され、火災等災害時に備え、定期的に訓練を重ね有事に備えるとともに、火災予防広報の実施等で地域防災の重要な役割を果たしており、向こう3件両隣、隣保共助の精神で防災の一躍を担っています。

婦人消防隊の組織

〈千 曲 市〉

H24. 4. 2現在

隊 長	副 隊 長	分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	隊 員
1	3	13	22	28	64	381

〈坂 城 町〉

()内は分隊長から選任

隊 長	副 隊 長	南 条 地 区 隊 長 中 之 条 地 区 隊 長 坂 城 地 区 隊 長 村 上 地 区 隊 長	地 区 副 隊 長	分 隊 長	副 分 隊 長	隊 員
(1)	(3)		(8)	26	45	545

分団長指揮
↓
分 隊 長

災害のないまちづくりのために

平成24年度 防災推進目標

平成24年2月21日

防災推進会議

住民の防災意識の高揚、災害対応能力の向上を目的とする防災推進制度を活用し、行政、地域、住民が一体となり連携し、安全で安心して暮らせる地域社会の構築を目指します。

昨年は、2月にニュージーランドにおいて発生した地震により、日本人留学生など28名を含む多くの命が奪われ、3月11日には、三陸沖を震源とする国内観測史上最大となるM9.0を記録する巨大地震が発生し、東北地方を中心に大津波が襲い、各地に壊滅的な被害をもたらしたうえ多くの尊い命を奪いました。

また、この大津波は福島第一原発を襲い放射性物質漏れを起こす事態となり、今なお大勢の方々が不自由な生活を強いられており、巨大地震・大津波・原発事故と複合的に発生した大災害は、日本経済にも多面的かつ甚大な影響を与えています。

7月には新潟・福島豪雨災害が発生し、9月には大型の台風12号・15号が襲来、特に12号は紀伊半島を中心に観測史上最多を記録する豪雨となり、西日本各地において土砂災害が頻発し、死者・行方不明者100名近くを出す甚大な被害をもたらした。平成となって以後最大の台風被害となりました。

県内においても震災翌日に栄村（震度6強）、6月に松本市（震度5弱）を中心とする地震により、大きな被害が発生するなど日本国民が自然災害の恐怖を改めて思い知らされると同時に、日頃からの防災への備えがどれほど大切であるかを考えさせられた1年でありました。

この国難といえるような状況の中、管内における昨年の災害状況については幸いにも風水害などによる深刻な被害は無く、春先の異常気象状況のなか、たき火の不始末などの原因による野火火災が多発したことにより火災発生件数が22件増加し66件でしたが、建物火災は3件減少し17件でした。

近年、地震・津波・台風等の大規模な自然災害が、我が国に限らず世界各地で頻発しており、また、地球温暖化の影響と考えられる異常気象の発生も、自然環境の変化が地球的規模で急速に進みつつあることを裏付けているものと指摘されています。

加えて我が国では、高齢化の進展等による災害弱者が増加する一方で、人口減少の時代を迎えつつあるなど社会環境も従来と大きく変わりつつあります。

これらの状況から、今後起こりうる災害の態様は大きく変化するものと思慮されることを踏まえ、平成24年度は次の事項を重点に掲げ推進いたします。

1 防火防災に対する知識の啓発

(1) 火災予防の徹底

ア 住宅防火対策の推進

- ・ 住宅用火災警報器等の設置及び防災製品使用の普及推進
- ・ 高齢者、一人暮らし老人の死傷防止対策の推進

- ・ 天ぷら鍋からの出火などのウツカリ火災の防止
- ・ 火気使用設備器具及び電気設備器具からの出火防止
- ・ 喫煙場所以外での禁煙徹底
- イ 放火火災予防対策の徹底
 - ・ 放火されない環境づくりの推進
- ウ たき火の際の安全確認と消火の準備と消火の徹底
- エ 子供の火遊びによる出火防止対策
- オ 林野火災予防対策の推進
 - ・ 広報及び巡回指導

(2) 自然災害に対する対応と対策

- ア 地震に対する防災意識高揚の徹底
- イ 大雨、洪水に対する防災意識高揚の徹底
- ウ 地域における相互応援体制の充実強化
- エ 原発事故に対する情報連携の強化

2 防火指導及び啓発

- (1) 自主防災組織の強化及び活動力の向上
 - ・ 防火座談会の開催及び防災訓練の実施
- (2) 各地区の広報活動の推進強化
 - ・ 火災予防広報の実施

3 危険物とガス事故の防止

- (1) 危険物施設等の安全確保と危険物漏洩事故防止の徹底
 - ・ 自主点検の実施及び取扱い方法の徹底
 - ・ 一般家庭における漏洩事故防止の徹底
- (2) L P ガス等漏洩事故防止
 - ・ 震災時等の転倒防止措置の徹底

4 救急等災害事故発生時の対応

- (1) 初期消火要領の普及
- (2) 出動要請及び通報要領の徹底
 - ・ 携帯電話等の正しい通報要領
- (3) 救出避難要領の普及
 - ・ 安全かつ正しい避難の要領
- (4) 応急救護知識技術の普及
 - ・ 正しい救急車の利用方法
 - ・ 救急車が到着するまでの応急手当要領
 - ・ 正しい救急法の普及
 - ・ A E D の設置及び取扱い方法の普及

5 その他

- (1) 消火器事故防止対策の推進
- (2) 消火器、住宅用火災警報器の訪問販売における被害防止
- (3) 廃消火器リサイクルシステムの周知

- 第5 防災推進員として出向する職員は、地区担当及び申請内容等を考慮して署長が指名した者とする。
- 2 防災推進員は、事案が発生したときは防災推進連絡簿（別記様式）に必要事項を記入し消防署予防係へ提出すること。又事案が終了したときも必要事項を記入し提出すること。
 - 3 防災推進員は、事案を円滑に推進するために、地区の事情に応じ関係機関等に協力を依頼することができる。
 - 4 関係市町が行う生涯学習関係事業等への出向は、この要綱に準ずる。

附 則

この要綱は、平成15年9月1日から施行する。

地区名	分団名	区名	戸数	防災推進員			
				区代表	分団長	部長	消防職員
戸倉地区	第8分団	磯部	433	岡本 正弘	坂井 清	上野 もりみ	◎高野 敏治 上水 賢一 瀬在 宏昭 坂田 栄子 尾澤 良徳 田中 鍊
		福井	290	和田 茂		塩入 明子	
		新戸倉温泉	280	高橋 康二		中澤 葉月	
		上町	375	宮本 進		榊 英子	
		上中町	345	上沢 孝		中村 万千子	
		中町	150	児玉 政文		落合 典子	
		今井町	262	柳沢 信夫		宮本 みゆき	
		柏王	260	唐木田 勇			
		戸倉温泉	47	橋詰 幸男			
更級地区	第9分団	若宮	271	水井 明	大田 昌弘	宮崎 文恵	◎荒井 精一 宮入 史行 遠藤 研二 鈴木 康治 小林 洋輔 米澤 昂大
		黒彦	311	大田 忠		宮川 敬子	
		芝原	230	中村 正光		中村 幸恵	
		仙石	164	君島 憲雄		大谷 美津江	
		羽尾四区	161	塚田 文夫		西澤 榮子	
		羽尾五区	138	中澤 公男		中澤 信子	
		須坂	134	大屋 悦男		坂田 礼子	
五加地区	第10分団	上徳間	732	堀口 強	大備 勉	村山 初代	◎中村 賢吾 浅野井正樹 新村 悟 和田 章 佐藤優太郎 江原 宏典
		内川	585	田中 彬秋		中村 豊子	
		千本柳	486	緑川 忠一		深澤 和子	
		小船山	208	母袋 卓也		緑川 礼子	

上山田地区

◎は責任者

地区名	分団名	区名	戸数	防災推進員			
				自治会長氏名	分団長	部長	消防職員
女沢北部	第11分団	中央	155	安藤 辰純	中島 教雅	若林 早苗	◎塚田 優 山本 晃正 山崎 公一 山崎 正大 竹内 直人 川島 太平
		城腰	209	宮澤 銀治			
		温泉	784	若林 健二		森 久美子	
女沢南部	第12分団	新山	186	田中 善藏	瀧澤 直栄	立川 久美子	◎合津 仁司 久保田竜也 西澤 洋樹 岡村 卓哉 西村 拓哉 今村健太郎
		漆原	55	塩入 廣三			
		三本木	311	萩原 大東			
		八坂	164	若林 嘉夫			
		力石	230	木島 玄了		山崎 まゆみ	

◎は責任者

地区	分団	区名	戸数	防災推進員			
				区長	分団長	隊長	消防職員
屋代	1	屋代第1区	186	西村 紘志	武田 洋	/	◎田中英春 山崎泰平 北原義行 山崎啓太
		屋代第2区	594	岡澤 毅			
		屋代第3区	379	亘 和佳			
		屋代第4区	261	瀬在 芳雄			
		屋代第5区	674	小宮 千明			
		屋代第6区	228	宮尾 力雄			
雨宮	2	雨宮	651	宮本 敏保	吉村 隆	/	◎北澤克久 山崎晃一 朝日好彦
		土口区	391	飯島 芳昭			
		生萱区	194	相澤 隆			
森・倉科	3	森北区	248	大久保良智	青木忠志	/	◎西澤保徳 武井紘一 横澤俊也
		森南区	122	北澤 一男			
		森東区	291	宮尾 正一			
埴生	4	寂蒔区	653	宮坂 安矩	小林一広	山口和美	◎小山晃弘 山崎拓人 内藤利幸 久保憲之
		鋳物師屋区	460	宮坂 豊男			
		打沢区	229	竹内 孝夫			
		小島区	374	山崎 一雄			
	5	桜堂区	339	久保田俊彦	小林 訓	滝沢信代	◎宮本芳夫 千野英基 高松勝也 西澤佳祐
		杭瀬下区	800	田中 和美			
		新田区	450	東辻 秀隆			
		中区	285	三澤 功光			
稻荷山・桑原・八幡	6	荒町区	256	高村 勝	長坂元樹	/	◎小出 貢 山城 篤 関 哲哉 荒井 健 片桐浩太 唐木心一
		中町区	320	山崎 好文			
		本八日町区	207	蟹澤 繁美			
		上八日町区	162	橋本 昭夫			
		治田町区	417	小出 章夫			
		元町区	272	半田 捷輔			
		小坂区	108	深澤 俊雄			
		桑原東区	89	石川 晃			
		桑原中区	134	石坂 幸暢			
		桑原西区	86	唐澤 豊			
		佐野区	30	小林 茂			
		大田原区	49	宮本 繁			
		郡区	141	長門 稔			
		中原区	74	小野 茂昭			
八幡	7	大池区	51	佐藤 勲	和田圭史	丸山裕香己 若林若枝	◎大備卓也 大塚一彦 竹内恭太 島田郁也 若林 卓 清道一勢
		姨捨区	53	小野 吉重			
		峯区	50	原田 良一			
		代区	135	若林 義教			
		上町区	106	武井 義壽			
		辻区	131	宮澤 正芳			
		新宿区	102	町田 征夫			
		森下区	118	小野 與一郎			
		北堀区	291	金子 幸治			
志川区	467	養田 嘉信					
					市野瀬のぞみ		
					伊藤道子 滝澤和子 山浦和子 町田紀子		
					峰村さえ子 矢島春子		

◎は責任者

地区名	分団名	区名	戸数	防 災 推 進 員			
				区代表	分団長	分隊長	消防職員
南条・中之条地区	1	鼠	230	西澤勝	山崎正純		◎古川正 佐藤純也 小林雅弥 山本翼
		新地	318	倉島一郎			
	2	金井	570	竹内忠男	宮島秀行		
	3	入横尾	144	西澤正雄	風間拓也		
		町横尾	102	和合正征			
			泉区	212	和合清司		
4	中之条	836	吉川一芳	赤石大二郎			
坂城地区	5	戌久保	133	久保岩男	富山貴央		◎近藤彰 小宮山隆美 坂口弘一 花岡真希
		四ツ屋	445	坂下嶺夫			
		田町	109	金子万文			
		御所沢	168	立石治樹			
	6	南日名	116	谷川久人	春日雄次		
		北日名	150	西澤三義			
		和平	3				
	7	込山	184	吉池惣一	北原和斉		
		横町	122	渡邊勇夫			
		立町	169	前山傳一郎			
		旭ヶ丘	82	一之瀬雅仁			
	8	日名沢	116	宮原忠海	高橋政輝		
新町		67	古谷茂雄				
大宮		156	永井宣明				
坂端		68	後藤隆一				
苧屋原		74	荒井和夫				
9	網掛	306	宮入宗乗	春日貴之			
	月見	300	横田勲				
	小網	57	吾妻敬二				
10	上五明	258	山城智	近藤悠作			
11	上平	373	竹内美津子	荒木隆光			

◎は責任者

消防組合関係者

消防組合役職員名簿

管理者・副管理者

平成24年4月1日現在

職名	氏名	現職
管理者	近藤清一郎	千曲市長
副管理者	山村弘	坂城町長
〃	瀧澤嘉市	千曲副市長

組合議会議員

平成24年8月23日現在

職名	氏名	住所
議長	中沢政好	千曲市
副議長	塩野入猛	坂城町
議員	吉田昌弘	千曲市
〃	荻原光太郎	千曲市
〃	和田重昭	千曲市
〃	宮坂重道	千曲市
〃	林愛一郎	千曲市
〃	中村了治	千曲市
〃	小玉新市	千曲市
〃	柳澤眞由美	千曲市
〃	塚田正平	坂城町
〃	西沢悦子	坂城町

平成24年8月23日現在

監査委員

区分	氏名	住所
識見者	中澤守	坂城町
議会選出	和田重昭	千曲市

管理者等在職期間

歴代管理者

氏名	在職期間	職別
宮坂博敏	自 平成15年10月5日 至 平成19年10月4日	千曲市長
近藤清一郎	自 平成19年10月5日 ～ 現在	千曲市長

歴代副管理者

氏名	在職期間	職別
中沢一	自 平成11年5月1日 至 平成23年4月30日	坂城町長
山村弘	自 平成23年5月1日 ～ 現在	坂城町長
近藤清一郎	自 平成15年11月28日 至 平成19年7月9日	千曲市副市長
瀧澤嘉市	自 平成19年11月1日 ～ 現在	千曲市副市長

歴代組合議会議長

氏名	在職期間	職別
若林勝朗	自 平成15年11月5日 至 平成16年8月22日	千曲市
戸谷有次郎	自 平成16年8月22日 至 平成18年8月22日	千曲市
和田重昭	自 平成18年8月22日 至 平成20年8月22日	千曲市
西澤今朝人	自 平成20年8月22日 至 平成22年4月27日	千曲市
中村直行	自 平成22年8月24日 至 平成24年8月23日	千曲市
中沢政好	自 平成24年8月23日 ～ 現在	千曲市

歴代組合議会副議長

氏名	在職期間	職別
宮島祐夫	自 平成15年5月29日 至 平成18年8月22日	坂城町
青木崇	自 平成18年8月22日 至 平成20年7月31日	千曲市
春日武	自 平成20年8月22日 至 平成21年5月19日	坂城町
大森茂彦	自 平成21年7月7日 至 平成23年5月17日	坂城町
塩野入猛	自 平成23年7月6日 ～ 現在	坂城町

歴代消防長

坂城戸倉上山田消防組合消防本部

歴代	氏 名	在 職 期 間
初代	関口正治	自 昭和45年11月1日 至 昭和56年3月31日
2	原山茂	自 昭和56年4月1日 至 昭和57年11月17日
3	村山智重	自 昭和57年11月22日 至 平成7年3月31日
4	望月照一	自 平成7年4月1日 至 平成13年3月31日
5	竹内公司	自 平成13年4月1日 至 平成15年3月31日
6	北澤親夫	自 平成15年4月1日 至 平成15年8月31日

千曲坂城消防本部

1	北澤親夫	自 平成15年9月1日 至 平成16年3月31日
2	小岩一雄	自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日
3	近藤善正	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
4	朝倉和雄	自 平成18年4月1日 至 平成20年3月31日
5	北澤宏	自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日
6	森保美	自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日
7	中村正行	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
8	山崎一	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
9	保坂正男	自 平成24年4月1日 ～ 現在

更埴市消防本部

歴代	氏 名	在 職 期 間
初代	若林忠一	自 昭和42年4月1日 至 昭和42年7月10日
2	坂口登	自 昭和42年7月11日 至 昭和45年2月12日
3	唐木田 稲治郎	自 昭和45年3月29日 至 昭和45年5月17日
4	村山隆英	自 昭和45年5月18日 至 昭和49年4月30日
5	稲玉貞雄	自 昭和49年5月1日 至 昭和52年7月14日
6	唐木田 稲治郎	自 昭和52年7月15日 至 昭和53年3月28日
7	稲玉貞雄	自 昭和53年3月29日 至 昭和53年6月12日
8	碓田啓二	自 昭和53年6月13日 至 昭和57年3月31日
9	山田行愛	自 昭和57年4月1日 至 昭和59年3月31日
10	森泉和夫	自 昭和59年4月1日 至 昭和63年3月31日
11	久保茂男	自 昭和63年4月1日 至 平成3年3月31日
12	込山宏	自 平成3年4月1日 至 平成6年3月31日
13	矢島弘夫	自 平成6年4月1日 至 平成8年3月31日
14	下崎巖	自 平成8年4月1日 至 平成10年3月31日
15	小澤誠	自 平成10年4月1日 至 平成13年3月31日
16	西村紘志	自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日
17	宮坂悦雄	自 平成14年4月1日 至 平成15年8月31日

消防団長

千曲市

氏名	在職期間
荒井 治和	平成15年9月1日～平成18年4月1日
岡田 忠行	平成18年4月2日～平成20年4月1日
渡島 港一	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成22年4月2日～平成24年4月1日
亘 健二	平成24年4月2日～現在

坂城町

氏名	在職期間
富山 泰行	平成14年4月2日～平成16年4月1日
塩野 入博幸	平成16年4月2日～平成18年4月1日
片山 吉一	平成18年4月2日～平成20年4月1日
高橋 進平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塩野 今朝文	平成22年4月2日～平成24年4月1日
手塚 秀樹	平成24年4月2日～現在

消防副団長

千曲市

氏名	在職期間
北村 嘉照	平成18年4月2日～平成21年4月1日
横山 征之	平成18年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
亘 健二	平成22年4月2日～平成24年4月1日
林 幸彦	平成22年4月2日～平成24年4月1日
坂口 徹雄	平成21年4月2日～現在
藤澤 公二	平成24年4月2日～現在
宮入 義徳	平成24年4月2日～現在

坂城町

氏名	在職期間
村田 健二	平成20年4月2日～平成22年4月1日
竹内 敏正	平成20年4月2日～平成22年4月1日
手塚 秀樹	平成22年4月2日～平成24年4月1日
深井 幸年	平成22年4月2日～現在
大井 義明	平成24年4月2日～現在

千曲坂城危険物防火管理協会

会長

氏名	在職期間
田島 光雄	平成19年5月～現在

副会長

氏名	在職期間
若林 俊樹	平成17年5月～現在
藤井 幹男	平成19年5月～現在

消 防 年 報

2012

平成 24 年 8 月 発行

発行 千曲坂城消防組合消防本部
長野県千曲市大字磯部 1221 番地

TEL (026) 276 - 0119

FAX (026) 276 - 9119

E:Mail chikumasakaki@ag.wakwak.com

〒 389-0806